

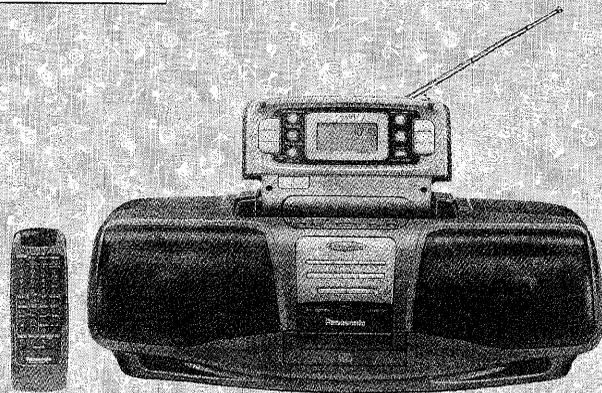
品番 RX-DT07

# Panasonic

## ポータブル ステレオCDシステム

### 取扱説明書

保証書別添付



COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO

このたびはポータブルステレオCDシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

### もくじ

#### 準備

必ずお守りください	2
付属品	2
電源の準備	3
リモコンの準備	4
各部のなまえ	4
共通操作	7
時計を合わせる	7

#### 演奏

CDを聞く	8
ラジオを聞く	12
テープを聞く	16
ワンタッチで演奏する	18

#### 音質/音場

音質/音場を調整する	18
------------	----

#### 録音

CDを録音する	20
ラジオ放送を録音する	22
テープからテープへ録音する (テープダビング)	24
マイクで録音する	30

#### タイマー

おめざめタイマーを使う	26
留守録タイマーを使う	28
おやすみタイマーを使う	29
タイマーを組み合わせる	30

#### 参考

マイクを使う	30
ヘッドホンで聞く	31
他の機器の演奏を楽しむ	31
外部アンテナを接続する	32
お手入れ/著作権について	32
CDについて	33
テープについて/テープの音を消すには	33
故障かな!?	34
保証とアフターサービス	36
主な仕様/別売り品について	38

RQT2670-S

# 必ずお守りください

準備

## 電源は、AC(交流)100Vで



電源コードは正しく取り扱ってください。取り扱いを誤ると危険です。

- ・プラグを持つ
- ・ぬれた手でさわらない
- ・重いものを載せない
- ・無理に曲げない

## 加工・改造・異物の挿入はしない



感電や故障の原因になります。特にお子様にはご注意ください。

## 水・薬品はかからないように



引火、火災や感電のおそれがあります。また、本機の上に可燃性ガスの入ったヘアスプレーなどを置かないでください。

## 指を入れないで

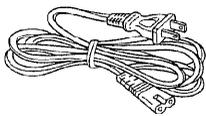


CDトレイやカセットふたが開まる時に指をはさむおそれがあります。

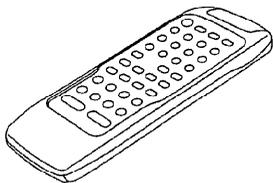
## 付属品

ご使用前にお確かめください。

□ 電源コード(1)



□ リモコン(1)

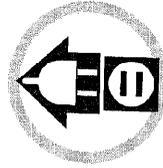


□ リモコン用乾電池(2)



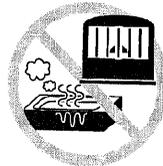
付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。

## 長期間使用しないときは



思わぬ事故を避けるため、電源コードをコンセントから抜いてください。

## 設置は安定した、風通しのよいところに



キャビネットや部品をいためますので、次のようなところは避けてください。

- ・湿気の多いところ
- ・倉庫などほこりの多いところ
- ・直射日光の当たるところなど、温度が高いところ

## 夏の閉め切った車内に放置しない



100℃に達することもありますので、キャビネットが変形、変色することがあります。

## 万一、故障が起きたら



電源コードを抜き、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 乾電池の取り扱いについて



破裂・液漏れ防止のために、次のことをお守りください。

- ・⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れる。
- ・新しい乾電池と使用した乾電池は混用しない。
- ・違う種類(マンガンとアルカリなど)の乾電池は混用しない。
- ・充電をしない。
- ・長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
- ・火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしない。

## 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

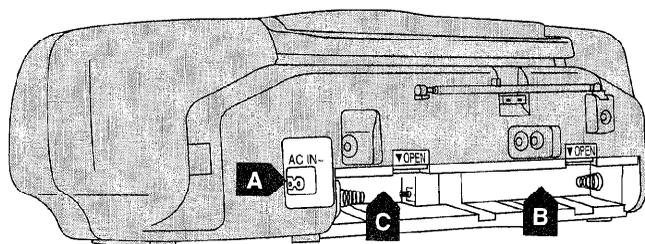


音のエチケット  
シンボルマーク

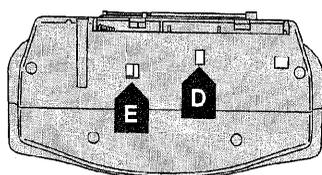
# 電源の準備

家庭用コンセントまたは別売りの単1形乾電池が使えます。別売りの単3形乾電池は、停電や電源コードを抜いたときにメモリー（時計やタイマー、CDの予約内容）が消えるのを防ぐため、お使いになることをおすすめします。

本機後面

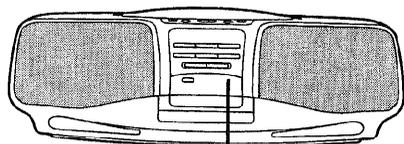


本機底面



## 電源用乾電池の交換時期

演奏中に、電源/電池寿命確認ランプが消えている（または暗い）とき、全ての電池を交換してください。



電源/電池寿命確認ランプ  
(POWER/BATT)

## メモリー用乾電池の交換時期

約1年です。

乾電池を交換するときは、メモリー保持のため、電源コードを家庭用コンセントに接続してから全ての電池を交換してください。

### ご参考

電源が切れていても、電源コード接続中は約2.6Wの電力を消費しています。

長期間使用しないときは、電源コードを抜いておくで節電になります（このとき、メモリー用乾電池を入れていないと、メモリー内容は消えます）。

**家庭用コンセントで A**

家庭用コンセント  
(AC100V、50/60Hz)

電源コード（付属）

---

**乾電池（別売り）で B**

電源コードを後面のAC IN～端子から抜き、乾電池を番号順に入れる。

単1形 (R20PU/LR20) 10個

奥 ⊕  
手前 ⊖

⊖側に押しながら入れる

・出すときは、本機底面の穴に指を入れて押し出す。 D

**メモリー用乾電池（別売り）の入れかた C**

単3形 (R6PU/LR6)  
以下の番号順に入れる

⊖ ⊕

・出すときは、本機底面の穴に指を入れて押し出す。 E

### ご注意

乾電池で使用しているとき、コンセントに差し込まれていない電源コードを本機のAC IN～端子に差し込むとメモリーが消えます。（メモリー用乾電池を使用しているときは、消えませんが）

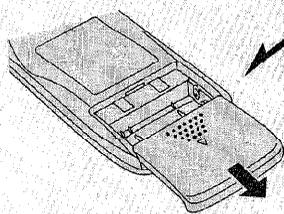
### 電源コードを抜くときは

電源を切ってから抜いてください。電源が入ったまま電源コードを抜くと、メモリー用乾電池の消耗が早くなります。

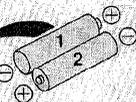
# リモコンの準備

準備

## 乾電池（付属）の入れかた



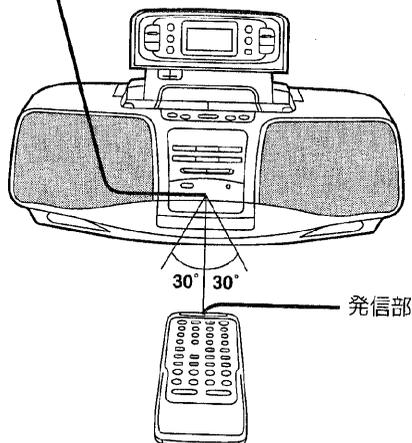
単4形 (R03)  
⊕、⊖を確認！



・出すときは1番の⊕側を持ち上げる。

## ■リモコンの使用範囲

リモコン受光部  
(SENSOR)



正面で約7m以内  
(使用範囲は角度により異なります。)

## ■リモコンの使用上のご注意

次のことをご守りください。

- ・リモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
- ・リモコン受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- ・リモコン受光部と発信部のほかに注意。

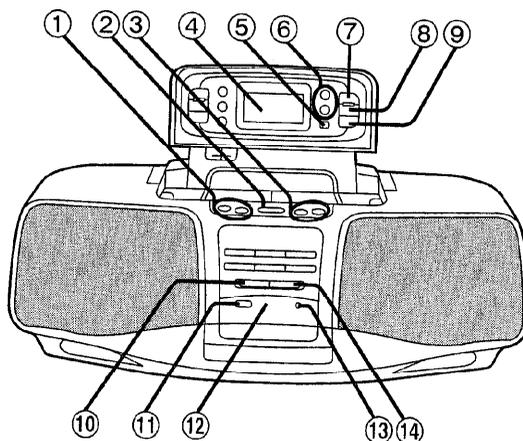
## ■乾電池の交換時期

約1年です。

リモコンを本体の近くで操作しても働かないときは、全ての電池を新しいものと交換してください。

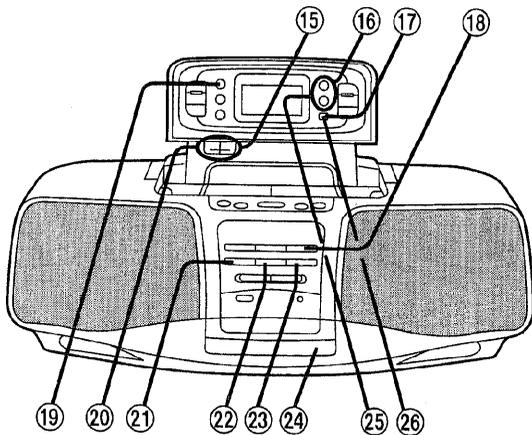
# 各部のなまえ

## 共通操作部



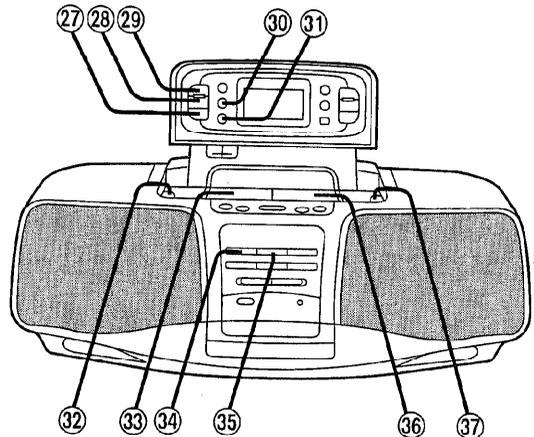
番号	なまえ	参照ページ
①	COBRA TOP OPEN、CLOSE (コブラトップ開閉)ボタン	7
②	POWER(電源)ボタン	
③	VOLUME +、-(音量調整)ボタン	8、12、16
④	表示パネル	7
⑤	- MEMORY(時刻設定)ボタン	7、26、28
⑥	TIME SET/TUNING/CD +、- (時刻調整)ボタン	7、26、28
⑦	- CLOCK CHECK/-ADJUST (現在時刻確認/調整)ボタン (-: ボンと押す -: 長押しする)	7
⑧	- TIMER CHECK/-ADJUST (タイマー時刻確認/調整)ボタン (-: ボンと押す -: 長押しする)	26、28
⑨	TIMER(タイマー)ボタン - PLAY(おめざめタイマー): 1度押す •• REC(留守録タイマー): 2度押す	26、28
⑩	PRESET EQ(音質調整)ボタン	18
⑪	AUX(外部入力)ボタン	31
⑫	SENSOR(リモコン受光部)	4
⑬	POWER/BATT(電源/電池寿命確認) ランプ	3
⑭	SPATIALIZER(音場調整)ボタン	19

## ラジオ・CD操作部



番号	なまえ	参照ページ
<b>ラジオ部</b>		
⑮	◀◀/V、▶▶/∧ (プリセット選局) ボタン	15
⑯	TIME SET/TUNING/CD +、- (選局) ボタン	12、14
⑰	-MEMORY/-AUTO PRESET (メモリー/オートプリセットメモリー) ボタン (- : ボンと押す - : 長押しする)	14
⑱	BAND (FM、AM 切換) ボタン	12、14
<b>CD部</b>		
⑲	AUTO CD REC (オートCD録音) ボタン	21
⑳	◀◀/V、▶▶/∧ (とび越し/早送り、早戻し) ボタン	9
㉑	▷/00 (演奏/一時停止) ボタン	8
㉒	□/CLEAR (停止/クリアー) ボタン	8
㉓	△ (CDトレイ開閉) ボタン	8
㉔	CDトレイ	8
㉕	TIME SET/TUNING/CD +、- (曲番表示) ボタン	11
㉖	-MEMORY (メモリー) ボタン	11

## テープ操作部

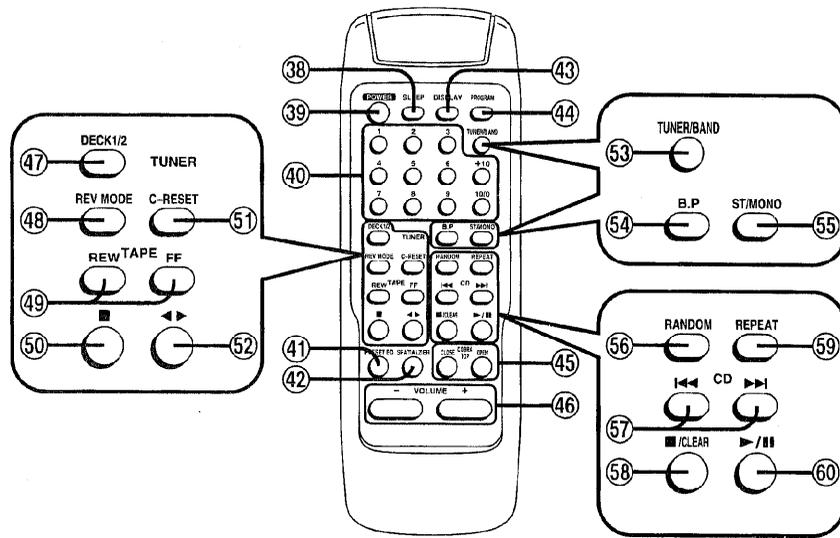


番号	なまえ	参照ページ
⑳	DECK 1/2 (操作デッキ切換) ボタン	17
㉑	REW [TPS] (巻戻し/頭出し) ボタン	16、17
㉒	FF [TPS] (早送り/頭出し) ボタン	16、17
㉓	REC/REC PAUSE (録音/一時停止) ボタン	20、22
㉔	TAPE EDIT (テープ編集録音) ボタン - NORMAL (通常の速度) : 1度押す •• HIGH (高速) : 2度押す	24
㉕	DECK 1 ▲ EJECT (カセットふた開け) ボタン	
㉖	デッキ1 (再生用)	
㉗	<▷ (再生/走行方向切換) ボタン	16
㉘	□ (停止) ボタン	16
㉙	デッキ2 (録音/再生用)	
㉚	DECK 2 ▲ EJECT (カセットふた開け) ボタン	16

# 各部のなまえ(つづき)

## リモコン部

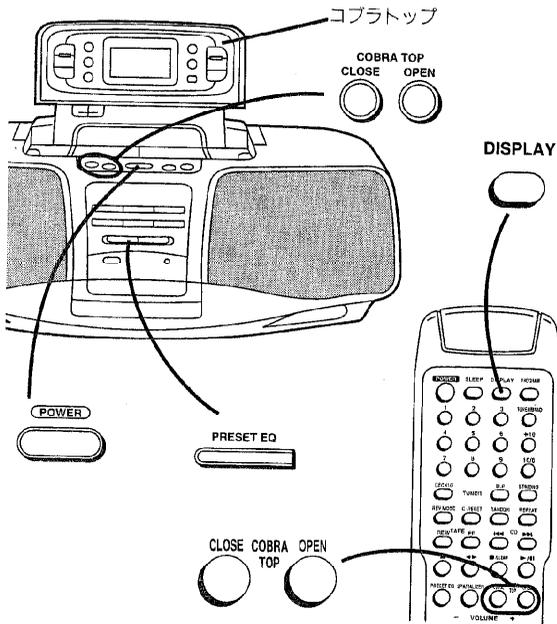
準備



番号	なまえ	参照ページ
<b>共通操作部</b>		
38	SLEEP(おやすみタイマー)ボタン	29
39	POWER(電源)ボタン	
40	数字ボタン	10、15
41	PRESET EQ(音質調整)ボタン	18
42	SPATIALIZER(音場調整)ボタン	19
43	DISPLAY(表示切換)ボタン	7
44	PROGRAM(曲番予約/プリセットメモリー)ボタン	11、14
45	COBRA TOP OPEN、CLOSE(コブラトップ開閉)ボタン	7
46	VOLUME +、-(音量調整)ボタン	

番号	なまえ	参照ページ
<b>テープ操作部</b>		
47	DECK 1/2(操作デッキ切換)ボタン	17
48	REV MODE(リバースモード切換)ボタン	17
49	REW、FF(巻戻し/頭出し、早送り/頭出し)ボタン	16、17
50	■(テープ停止)ボタン	17
51	C-RESET(テープカウンターリセット)ボタン	17
52	◀▶(テープ再生/走行方向切換)ボタン	17
<b>ラジオ操作部</b>		
53	TUNER/BAND(FM、AM切換)ボタン	13
54	B.P(ビートブルーフ切換)ボタン	23
55	ST/MONO(ステレオ/モノラル切換)ボタン	13
<b>CD操作部</b>		
56	RANDOM(ランダム演奏)ボタン	10
57	◀◀、▶▶(とび越し/早送り、早戻し)ボタン	9
58	■/CLEAR(CD停止/クリアー)ボタン	9
59	REPEAT(くり返し)ボタン	9
60	▶   (CD演奏/一時停止)ボタン	9

# 共通操作



## コブラトップを開閉する

開けるときは  
OPENを押す

閉めるときは  
CLOSEを押す

乾電池で使用中、電源「切」状態ではリモコンで開閉できません。本体で電源を入れてから、操作してください。

## 操作確認音(ビープトーン)について

操作ボタンを押すと「ピッ」と鳴ります。誤操作をしたときは「ピピッ」という音でお知らせします。

操作確認音を使わないときは **本体のみ**

電源「切」状態で

PRESET EQを押しながらPOWERを押す  
“BEEP”、その後“OFF”を表示します。

・確認音を使うときは、電源「切」状態でもう一度同じ操作をしてください。

(“BEEP”、その後“ON”を表示します。)

## 表示を切り換える

**リモコンのみ**

電源「入」状態でDISPLAYを押す

→演奏状態 (CDまたはラジオ)  
←テープカウンター←現在時刻←

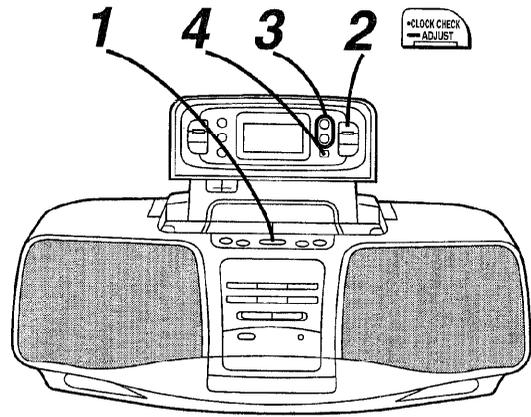
(押すたびに表示が切り換わります。)

・テープが入っていないとき、テープカウンターは“-----”と表示します。

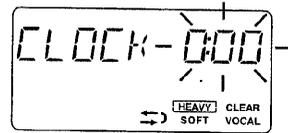
# 時計を合わせる

時計は24時間表示です。  
例：16時20分に合わせる

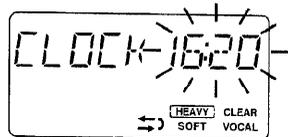
準備



- 1 電源を入れる
- 2 CLOCK CHECK を押しつづけて、時刻を点滅させる



- 3 時刻表示の点滅中に  
+、- を押して時刻を合わせる  
ポンポンと押すと1分単位、押しつづけると10分単位で動きます。



- 4 MEMORY を押す  
正確に合わせるには、手順3の後、時報117に合わせMEMORYを押します。

## 演奏中に現在の時刻を確認するには

CLOCK CHECKまたはリモコンのDISPLAYを押す

(上記2の参照)

# CDを聞く

演奏

(乾電池使用時のみ)  
電源を入れる

1 “CD” を表示させる  
CDが入っていないときは、“NO DISC”  
と表示します。

2 CDトレイを開けCDを入れる  
文字のある面を上

3 トレイを閉める

4 演奏を始める  
最終曲まで演奏し自動停止します。  
演奏中の曲番 曲ごとの演奏経過時間

演奏を止める  
一時停止する  
もう一度押して再び演奏

音量調整する

FF (TPS) REW (TPS) DECK 1/2  
ONE TOUCH REC  
AUTO CD REC  
REC/REC PAUSE  
NORMAL HIGH TAPE EDIT

THE SETTING CD  
+  
-  
MEMORY  
AUTO PRESET

REPEAT  
SKIP/PAUSE  
STOP

COBRA TOP  
CLOSE OPEN  
POWER

VOLUME  
TUNER

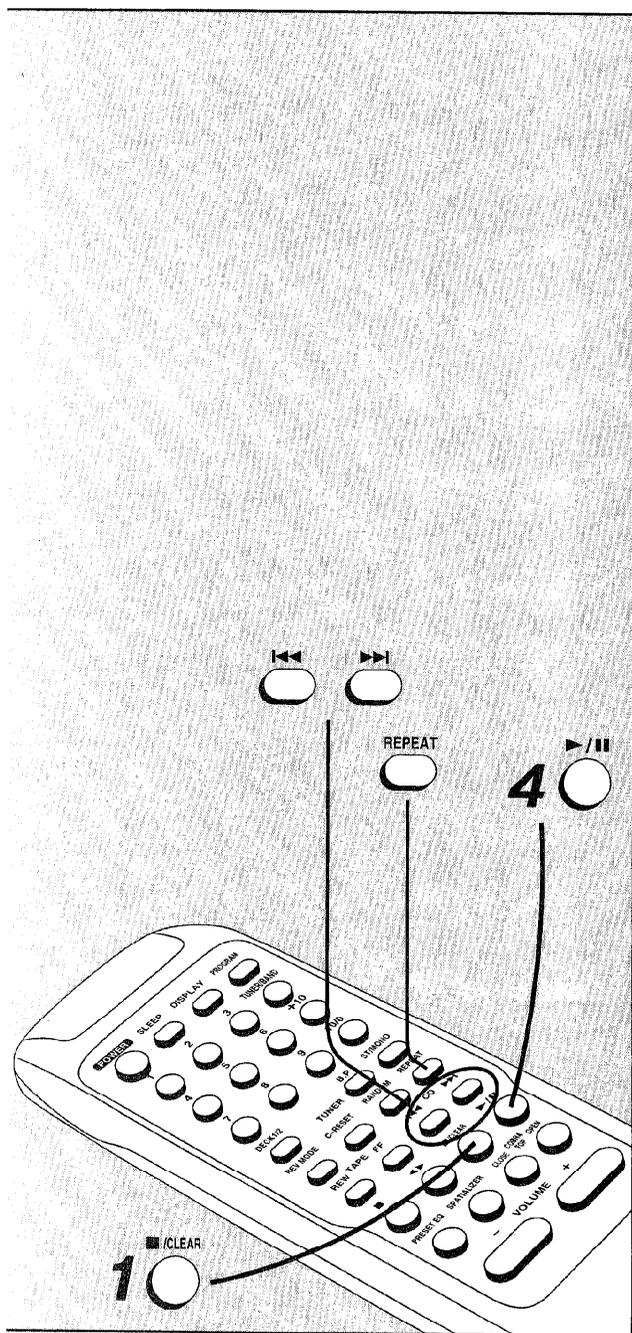
TAPE CD BAND  
CLEAR

POWER/BATT

CD 12 45:58  
[HEAVY] CLEAR  
[SOFT] VOCAL

CD 4 00:01  
[HEAVY] CLEAR  
[SOFT] VOCAL

スキャン  
サーチボタン



・乾電池で使用中、リモコンのPOWERボタンを押して電源を入れることはできません。

### ■曲をとび越す(スキップ)

▷▷/△ を押して、次の曲の頭にとび越す  
 ◀◀/▽ を押して、今の曲の頭にとび越す  
 同じ操作をくり返すと、押した回数だけとび越します。

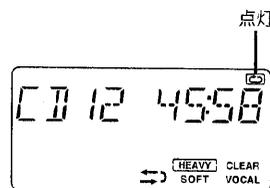
### ■早送り、早戻しする(サーチ)

演奏中/一時停止中に  
 ▷▷/△ を押しつづけて、早送りする  
 ◀◀/▽ を押しつづけて、早戻しする  
 ボタンを押している間、早送り、早戻しします。

### ■くり返し聞く(リピート)

リモコンのみ

REPEATを押す



### ●1曲だけをくり返す/好みの曲を選んでくり返す

- 1 プログラムプレイ(11ページ手順1、2)で好みの曲を選ぶ
- 2 REPEATを押し、 表示を点灯させる
- 3 ▷|| を押し、演奏を始める

### 解除するには

もう一度REPEATを押し、 表示を消す  
 ・プログラムプレイ(11ページ)でリピート機能を使っていると、プログラムプレイを解除すると、リピート機能も解除されます。

### ご注意

CD演奏中に、他のラジオやテレビに雑音が入るときは、できるだけ離してください。

### ご参考

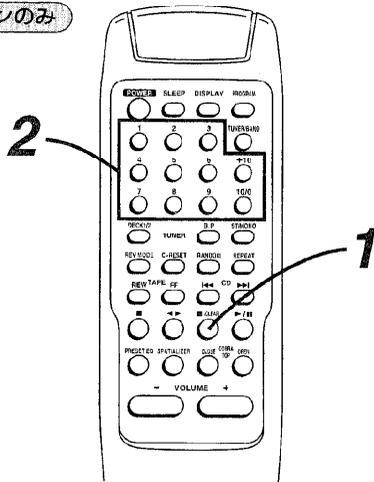
- ・CDを入れた後トレイを開けたまま ▷|| を押すと、自動的にトレイが閉まって演奏が始まります。(この場合、総曲数と総演奏時間は表示されません。)
- ・トレイが開いたまま電源を切ると、自動的にトレイが閉まって電源が切れます。

演奏

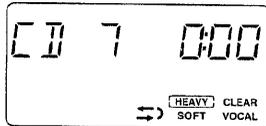
## CDを聞く(つづき)

### 曲番を指定して聞く (ダイレクト演奏)

リモコンのみ



- 1 ■/CLEARを押して“CD”を表示させる
- 2 好みの曲番を選ぶ



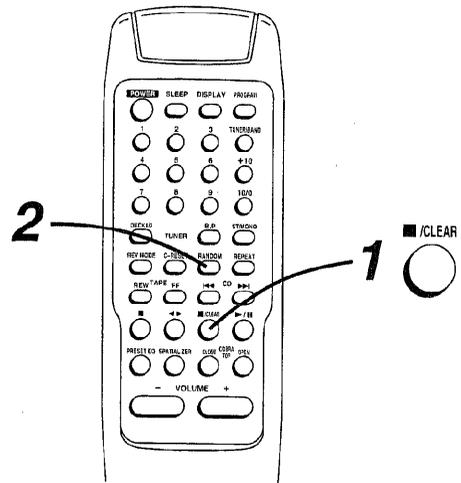
選んだ曲番からCDの最後まで演奏し自動停止します。

#### ■曲番11以上を選ぶには

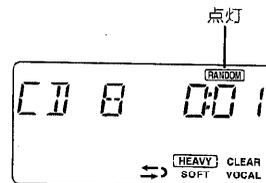
- 例：曲番13    +10    →    3
- 曲番20    +10    →    +10    →    10/0
- 曲番35    +10    →    +10    →    +10    →    5

### 順不同に聞く(ランダム演奏)

リモコンのみ



- 1 ■/CLEARを押して“CD”を表示させる
- 2 RANDOMを押して演奏を始める



順不同に演奏し自動停止します。

#### 解除するには

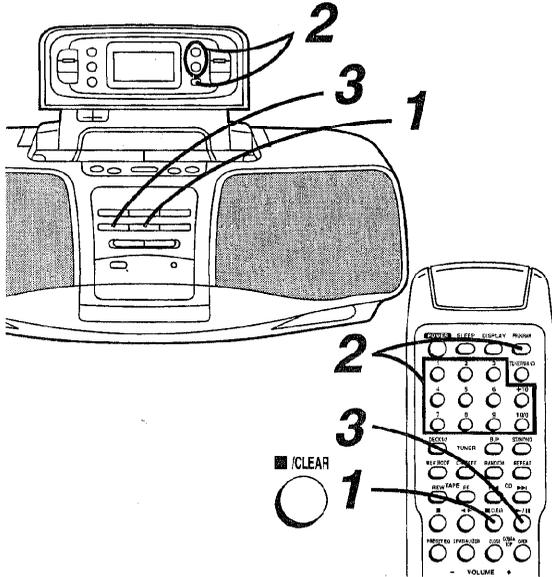
■/CLEARを押して [RANDOM] 表示を消す。

#### ■注意

- ・好みの曲だけを選んで順不同に聞くことはできません。
- ・スキップ (9ページ) で演奏し終わった曲へとび越すことはできません。
- ・演奏中の曲の中でだけサーチ (9ページ) できます。

# 好みの曲を選んで聞く (プログラムプレイ)

最大36曲まで選んで好みの順に予約できます。

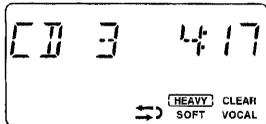


**1** □/CLEARを押して“CD”を表示させる

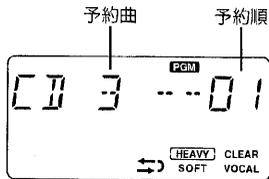
**2** 曲番を指定する

本体で

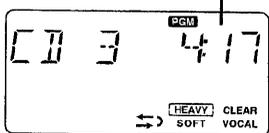
①+, -を押して曲番を表示させる



②MEMORYを押す



予約曲の合計演奏時間



続けて予約するときは、①、②をくり返す。

リモコンで

①PROGRAMを押す

②数字ボタンを押して曲番を指定する

押すたびにその曲番が予約されます。

**3** ▶/II を押して演奏を始める

予約順に演奏し自動停止します。

解除するには

停止中にCDの□/CLEARまたはリモコンの■/CLEARを押す

“CLEAR”を表示し、予約曲が全て取り消されます。

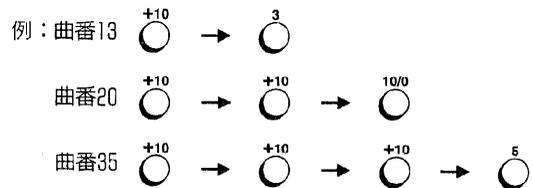
“---:---”と表示されたら

予約曲の合計演奏時間が120分を超えました。ただし、予約や演奏はできます。

FULLが表示されたら

予約曲が36曲を超えました。これ以上予約できません。

■リモコンで曲番11以上を選ぶには



■予約内容を確認するには

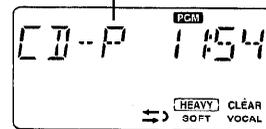
停止中に ▷▷/∧、◀◀/∨ を押す

押すたびに曲番と演奏順が表示されます。

■予約曲のメモリーについて

予約した内容は、途中で演奏を停止したり、電源を切っても記憶しています。

予約した内容を記憶していることを表します。



こんなとき予約した内容は取り消されます。

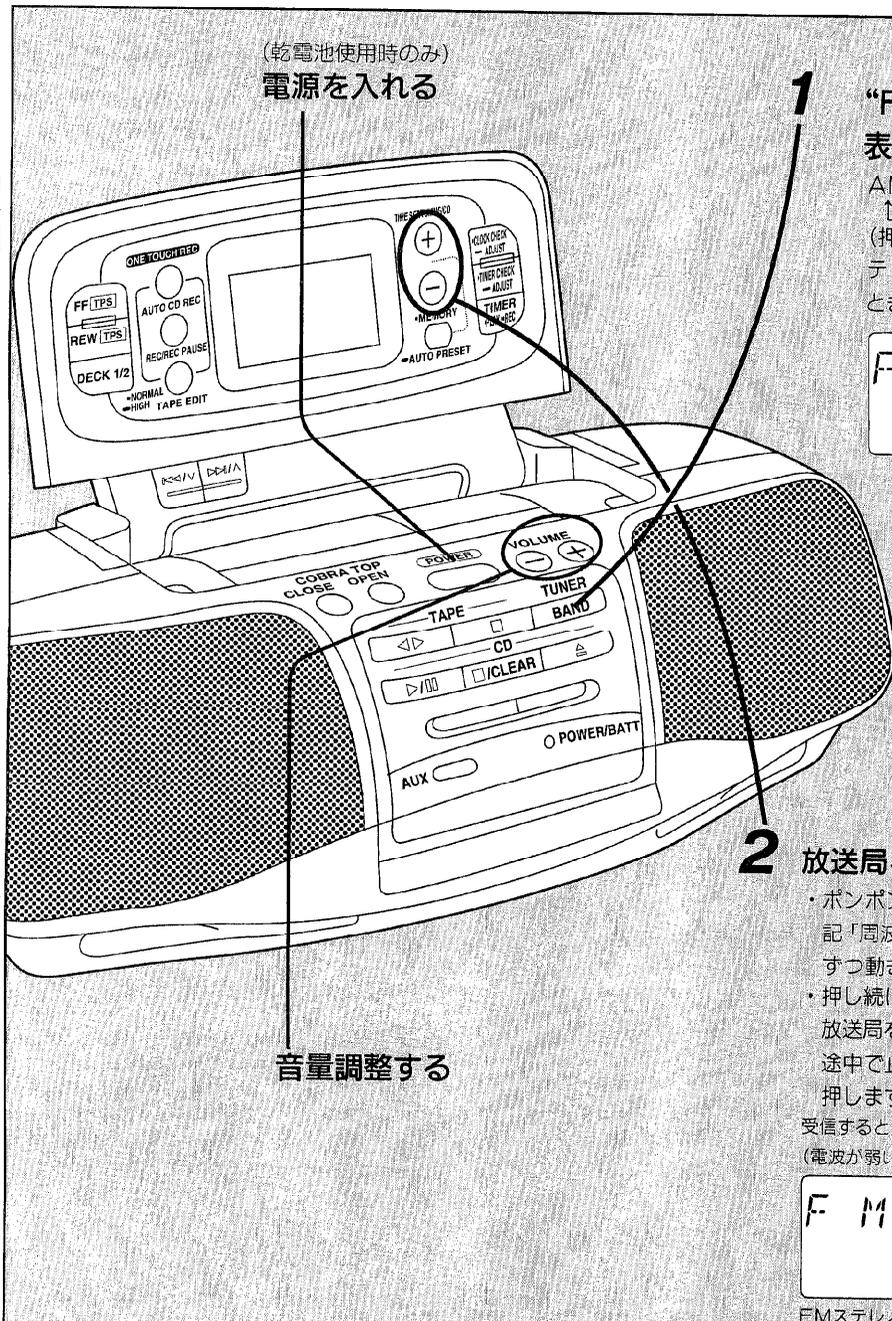
- CDの△ (トレイ開閉ボタン) を押したとき
- メモリー用乾電池を入れずに、電源コードを抜いたとき (3ページ)

# ラジオを聞く

FMはステレオで、AMとTV (1~3チャンネル) はモノラルで楽しめます。

FMステレオとAMモノラルが聞けます

操作



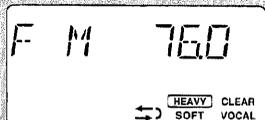
(乾電池使用時のみ)  
電源を入れる

音量調整する

1

## “FM” または “AM” を表示させる

AM→FM (TV)  
(押すたびに表示が切り換わります。)  
テレビ音声 (1~3チャンネル) を聞くときは “FM” を表示させます。

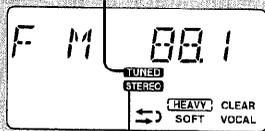


2

## 放送局を選ぶ

- ・ポンポンと押すと、周波数が1ステップ (下記「周波数表示のステップについて」参照) ずつ動きます。
- ・押し続けると、周波数が自動的に動きだし、放送局を受信すると止まります。(自動選局) 途中で止めるには、もう一度同じボタンを押します。

受信すると点灯  
(電波が弱いと点灯しないことがあります。)



FMステレオ放送を受信すると点灯

### ご注意

本機のTV受信回路はFM受信回路と兼用しています。このため、地域によってはTVの2または3チャンネルの音声受信時に、FM放送が混信することがあります。

### ご参考

自動選局する場合、周辺に妨害電波があると、放送局を受信せずに停止することがあります。この場合は、+、-をポンポンと押して選局してください。

### 周波数表示のステップについて

周波数表示は次のステップで切り換わります。

FM : 0.1MHzステップ

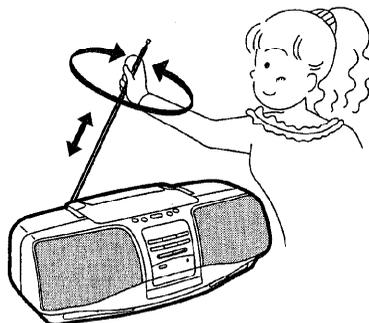
AM : 9kHzステップ

(海外で使うとき10kHzステップに切り換えるには : 15ページ)

■アンテナの調整

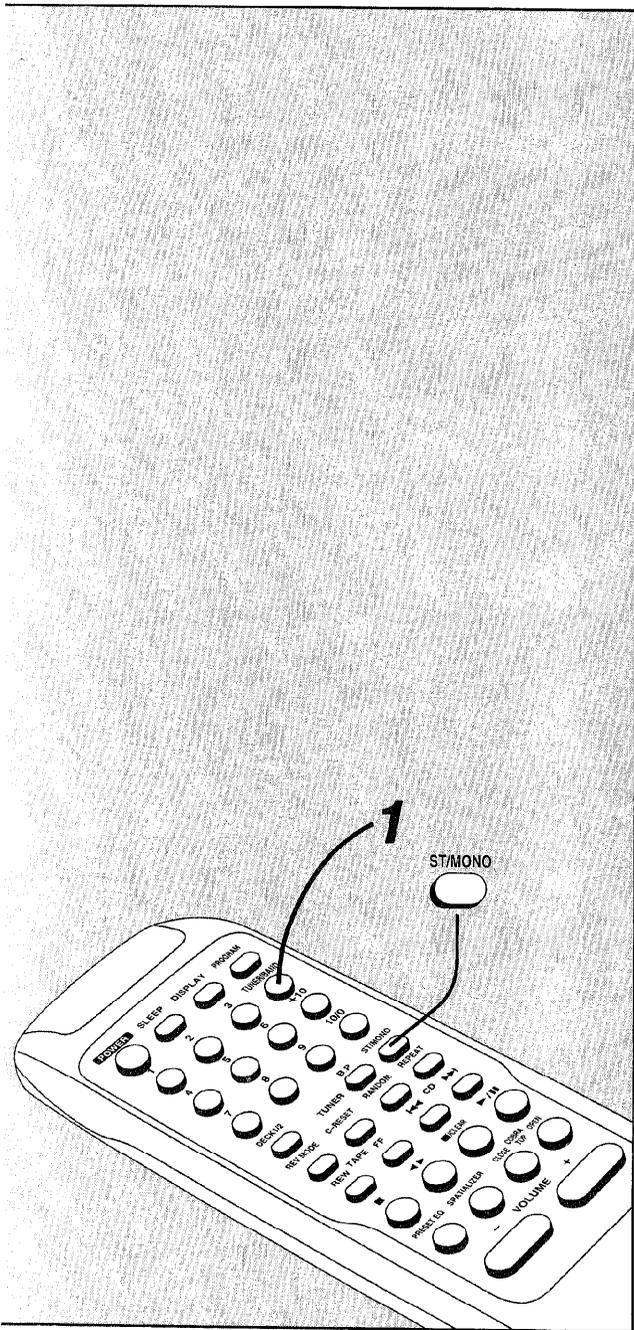
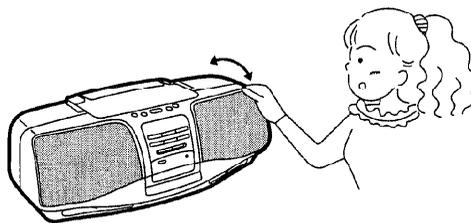
FM放送受信のとき

ホイップアンテナの長さとしきを調整する



AM放送受信のとき

本機の向きを調整する



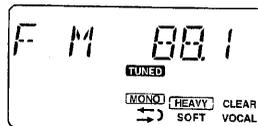
乗物や建物の中では電波が弱まるために放送が聞こえにくくなる場合があります。できるだけ窓際でお聞かせください。  
・電波の弱い地域では外部アンテナの設置をおすすめします（32ページ）。

■FMステレオ放送で雑音が多いとき  
(ステレオ/モノラル切替)

リモコンのみ

音声をモノラルにすると雑音が聞こえにくくなります。

ST/MONOを押して **MONO** を点灯させる



ステレオ音声にするときは、もう一度ST/MONOを押して、**MONO** 表示を消します。

・乾電池で使用中、リモコンのPOWERボタンを押して電源を入れることはできません。

## ラジオを聞く(つづき)

### 放送局を記憶させて聞く

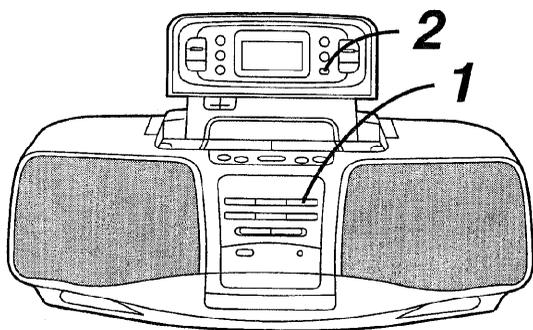
FM、AM各10局までプリセットチャンネルに記憶させておき、簡単に選局できます。

#### 記憶させる

##### ■自動で記憶させる (オートプリセットメモリー)

FMの放送局を記憶させるときは、アンテナをのばしておいてください。

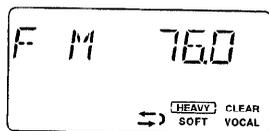
演奏



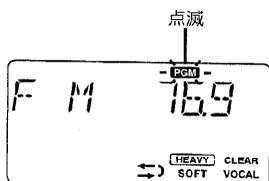
#### 1 BANDを押して“FM”または“AM”を表示させる

AM→FM (TV)

(押すたびに表示が切り換わります。)



#### 2 AUTO PRESETを押し、“AUTO”が表示されるまで押しつづける



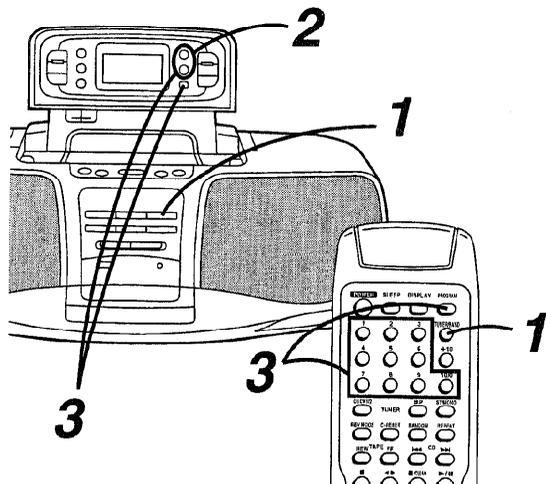
周波数が動き始め、受信した放送局を次々に記憶していきます。(PGM表示が点滅)

動作が終わると、プリセットチャンネルに記憶させた放送局を受信します。

#### ●注意

- ・オートプリセットメモリーで新たにプリセットチャンネルに記憶すると、前に記憶していたすべての放送局は消えます。
- ・放送局が正しく記憶できないときは、手動で1局ずつ記憶させてください (マニュアルメモリー)。

##### ■手動で1局ずつ記憶させる (マニュアルメモリー)



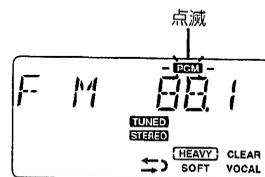
#### 1 BANDを押して“FM”または“AM”を表示させる

#### 2 +、-を押して放送局を選ぶ

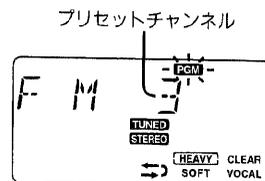
#### 3 記憶させる

本体で

①MEMORYを押して PGM を点滅させる



② PGM の点滅中に +、- を押してプリセットチャンネル (1~10) を表示させる



③ PGM の点滅中に、MEMORYを押す点滅が消えてしまったときは、①にもどってください。

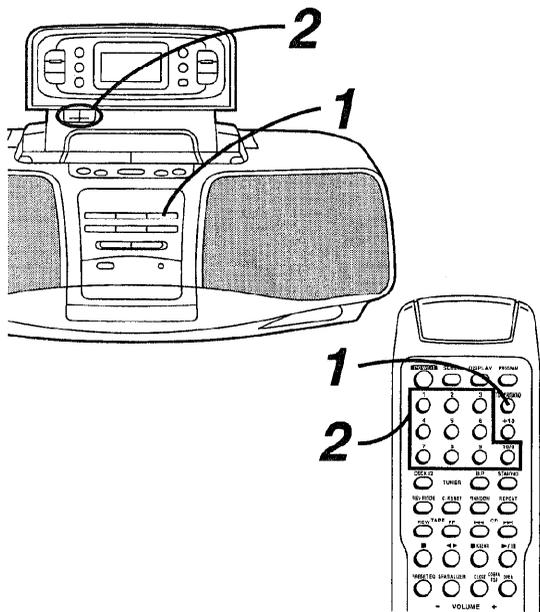
リモコンで

①PROGRAMを押して PGM を点滅させる

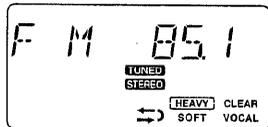
② PGM 点滅中に、好みの番号を押す (1~10/0)

#### 4 手順2、3をくり返して他の放送局を記憶させる

記憶させた放送局を聞く



**1** BANDを押して“FM”または“AM”を表示させる



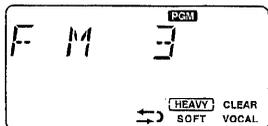
**2** 好みのプリセットチャンネルを選ぶ

本体で

◀◀/V、▶▶/A を押す

リモコンで

好みの番号 (1~10/0) を押す



海外で使うときは

■AM放送の受信

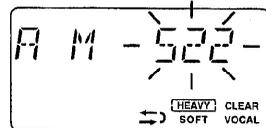
受信周波数ステップは、地域により9kHzと10kHzがあります。

10kHzの地域では、次の方法でステップ数を切り換えてご使用ください。

ステップ数を切り換えるには

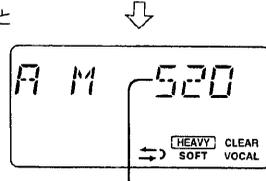
BANDを押してAM放送を選び、そのまま押し続ける(約10秒間)

約5秒後



そのまま押し続けると

約5秒後



10kHzステップに切り換わります。

・9kHzステップに戻すときは上記の操作をくり返す。

9kHz地域	日本、東南アジア、ヨーロッパ
10kHz地域	北米、中南米、東南アジアの一部

■FM放送の受信

受信周波数ステップは、地域により0.05MHzと0.1MHzがあります。本機は0.1MHzにセットされていますので、0.05MHzステップの地域では、正確に受信できないことがあります。

◆注意

- ・ステップ数を切り換えると、AMの放送局のメモリーは消えます。
- ・おめざめ・留守録タイマー (26、28ページ) でAM放送を設定しているときにステップ数を切り換えると、タイマーの設定は換除されます。
- ・電圧の異なる海外では、家庭用コンセントでは使用できません。

# テープを聞く

デッキ1、2のどちらでも再生できます。

・ノーマル、クローム、メタルテープが使えます。

操  
縦  
機

(乾電池使用時のみ)  
電源を入れる

1 TAPE表示にする  
TAPES

2 ▲ EJECTを手前に引いて  
カセットふたを開け、  
テープを入れて閉める  
おもて面

テープが見える方を手前に  
ふたを閉めると、走行方向は自動  
的におもて面になります。  
テープカウンター

3 再生を始める  
▶ 表示中：おもて面を再生  
◀ 表示中：うら面を再生

演奏を止める

音量調整する

走行方向表示

点灯  
リバースモード

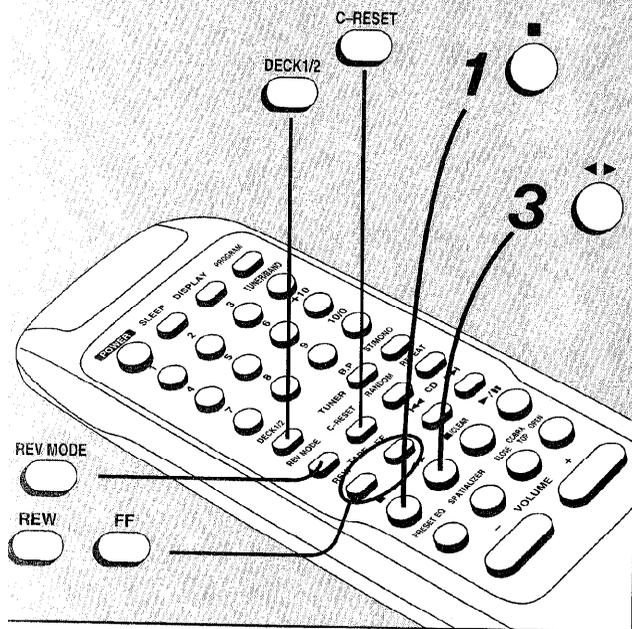
■早送り、巻戻しをする  
停止中に  
FF [TPS] を押して早送りする  
REW [TPS] を押して巻戻しする

■テープの反対面を聞く（走行方向を切り換える）  
再生中に  
◀▶ を押して走行方向表示を切り換える  
▶ ：おもて面  
◀ ：うら面

■テープカウンターを000にするには  
リモコンのみ  
C-RESETを押す

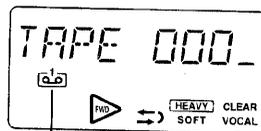
再生できるテープについて  
テープの種類を自動的に判別します。

Normal/TYPE I	○
CrO <sub>2</sub> /TYPE II	○
Metal/TYPE IV	○



・乾電池で使用中、リモコンのPOWERボタンを押して電源を入れることはできません。

■両方のデッキにテープが入っているときは  
DECK 1/2を押して再生するデッキを選ぶ

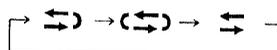


操作できるデッキの表示が点灯

■リバースモードを選ぶ

リモコンのみ

REV MODEを押して選ぶ



(押すたびに表示が切り換わります。)

- ⇔ : おもて面からうら面まで再生して自動停止
- ⇔⇔ : テープの口(停止ボタン)を押すまで両面をくり返し再生  
(両デッキにテープが入っているときは両方のテープを連続再生)
- ⇔ : 片面だけ再生して自動停止

■曲の頭出しをする (TPS)

今聞いている曲をもう一度くり返したり、次の曲へとばすときに使います。

再生中に

FF [TPS] を押して次の曲の頭にとび越す

再生中に

REW [TPS] を押して今の曲の頭に戻る

■注意

曲の頭出しは、曲間の無音部を利用するため、次のようなときには正常にはたらかないことがあります。

- ・テープの曲間が4秒未満のとき
- ・テープに無音部がないとき(マイクから録音したときなど)
- ・曲の中で特にレベルの低いところや無音部があるとき(クラシックなど)
- ・曲が始まって10秒以下のとき。次の曲の頭までが10秒以下のとき
- ・フェードイン(徐々に大きく)、フェードアウト(徐々に小さく)録音されているとき

■2本のテープを続けて聞くには

テープの口(停止ボタン)を押すまで連続演奏します。

- 1 デッキ1、デッキ2にテープを入れる
- 2 リモコンのREV MODEを押して(⇔)を選ぶ
- 3 DECK 1/2を押して再生を始める方のデッキを選ぶ
- 4 <D> を押して再生を始める

# ワンタッチで演奏する

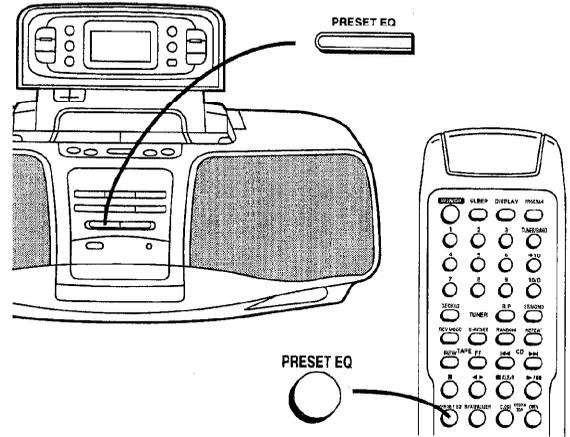
(家庭用コンセント使用時のみ)

CDやテープを入れておくと、電源「切」の状態からワンタッチで電源が入り演奏を始められます。

# 音質/音場を調整する

## 音質を変える

4種類の音質（ヘビー、クリアー、ソフト、ボーカル）をあらかじめ記憶しています。

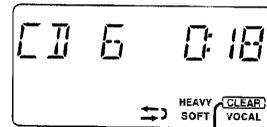


PRESET EQを押して好みの音質を選ぶ

HEAVY → CLEAR → SOFT

↑ 消灯 (解除) ← VOCAL

(押すたびに表示が切り換わります。)



選んだイコライザー効果を囲む表示が点灯

### ■記憶している音質の種類について

**HEAVY (ヘビー)**

ロックなどの音楽にパンチを効かせる。

**CLEAR (クリアー)**

音楽の高音部を強調する。

**SOFT (ソフト)**

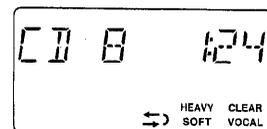
BGM的に楽しむ。

**VOCAL (ボーカル)**

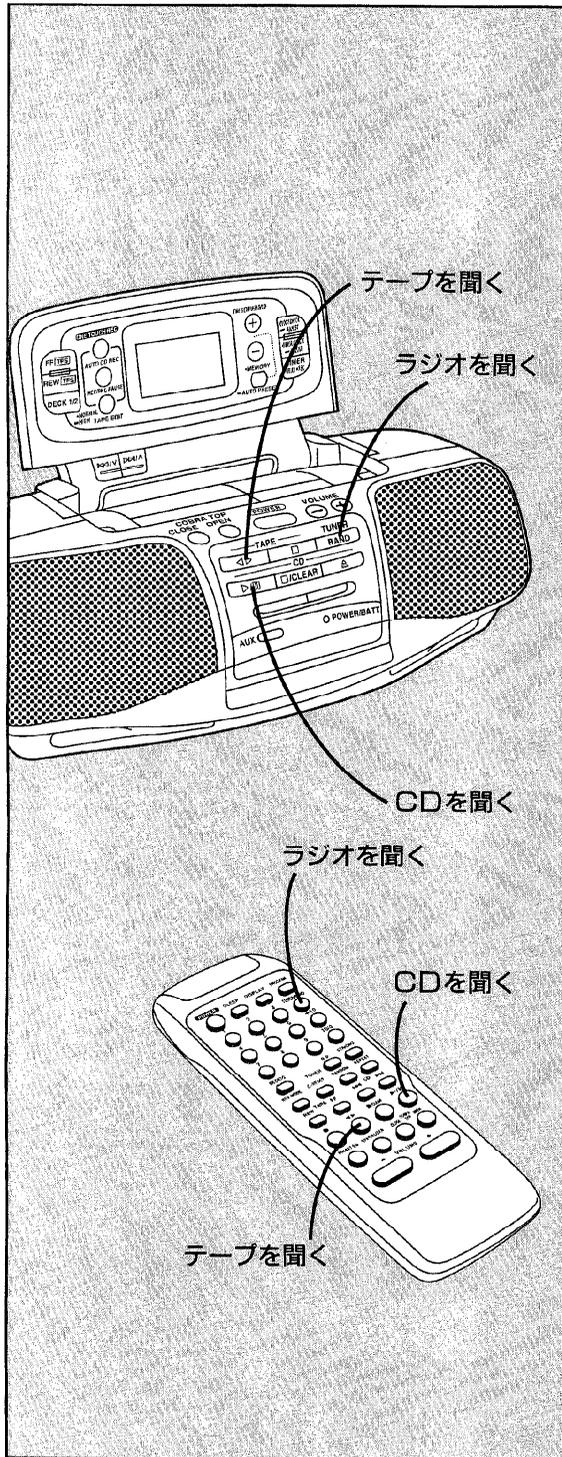
ボーカルを強調する。

音質を元に戻すには (ソースどおりの音で楽しむ)

PRESET EQを押してイコライザー効果を囲む表示を消す



演奏  
音質/音場

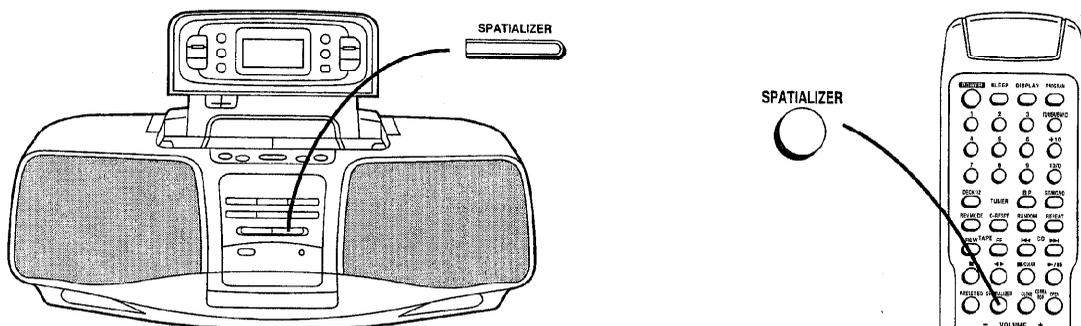


### ご注意

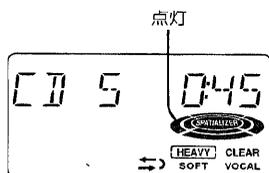
録音には影響ありません。

## 音場効果を使う(スペシャライザー)

ボーカルを生かしたまま、音に広がりを与え臨場感を得ることができます。録音するときにも使えます。



### SPATIALIZERを押して表示を点灯させる



### スペシャライザーを使わないとき (解除するには) SPATIALIZERを押して表示を消す

### 録音するときの注意

- ・AM放送などのモノラル音声を録音するときには使わないでください。音が左右に片寄ってしまうことがあります。
- ・テープからテープに録音するときはスペシャライザーを使うことはできません。

### 再生するときの注意

- ・スペシャライザーを使って録音したテープを再生するときにはスペシャライザーを使うと、効果を強めることができます。効果が強すぎるときは解除してください。
- ・スペシャライザーを使って録音したテープをヘッドホンで聞くと、本機のスピーカーで聞くよりも効果が少なく聞こえます。

スペシャライザーはデスパープロダクトインコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。SPATIALIZER 及びシンボル ● はデスパープロダクトインコーポレーションの登録商標です。

# CDを録音する (デッキ2のみ)

録音開始と同時にCDの演奏が自動的に始まります。  
 ・ノーマル、クロームテープが使用できます。

録音

**1** CDを入れ、“CD”を表示させる

**2** デッキ2にテープを入れる  
 録音を始める面を上  
 テープが見える方を手前に  
 ふたを閉めると、走行方向は自動的に  
 おもて面になります (▶ が点灯)。  
 ・テープの始めから録音するとき  
 リーダーテープを巻き取る  
 (20ページ左下参照)  
 ・テープの途中から録音するとき  
 録音を始める位置を頭出ししておく

**3** リバースモードを選ぶ  
 ◀、▶ :  
 おもて面からうら面を  
 録音し自動停止  
 ⇄ : 片面だけ録音し自動停止

**4** 録音を始める  
 同時にCDの演奏が自動的に始まります。

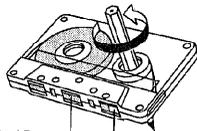
録音を一時停止する  
 (CDも一時停止します)。  
 もう一度押して再び録音

録音を止める  
 点灯 (一時停止中は点滅)

録音が終わると  
 CDの演奏が終わると、デッキも停止します。  
 別のCDを続けて録音するには  
 CDを入れ換えてREC/REC PAUSEを押す  
 その位置から続けて録音できます。

■好みの曲を録音するには  
 好みの曲を予約した (11ページ手順1~2) 後、上記手順2~4を行う

■リーダーテープを巻き取るには



磁気部 (録音できる)  
 リーダーテープ部 (録音できない)

■不要な曲をとばして録音するには

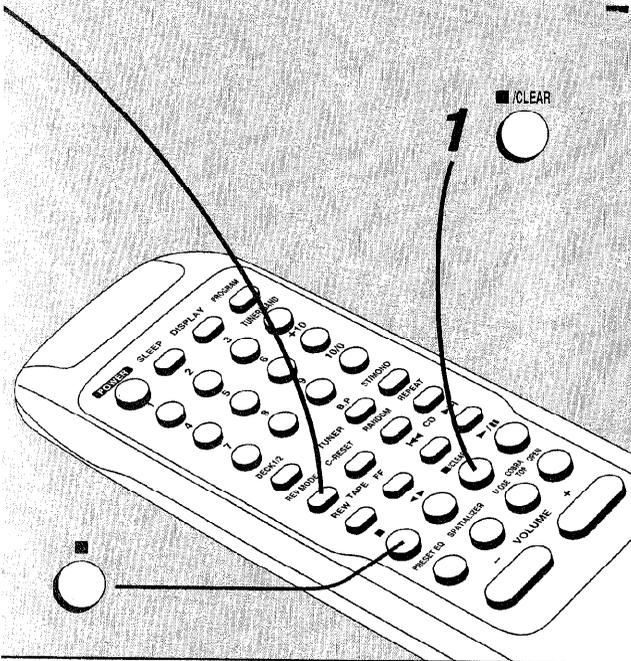
- ①録音中にREC/REC PAUSEを押して録音待機状態にする (CDも一時停止します)。
- ②▶▶/◀◀、◀◀/▶▶ を押して次に録音する曲を表示させる
- ③REC/REC PAUSEを押して再び録音を始める

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

**録音できるテープ**

テープの種類を自動的に判別します。

Normal/TYPE I	○
CrO <sub>2</sub> /TYPE II	○
Metal/TYPE IV	×

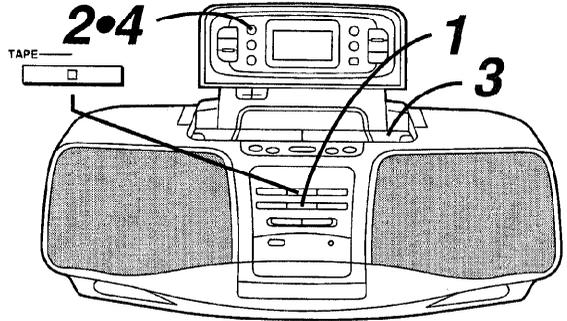


**ご参考**

- ・録音レベルは自動的に設定されます。
- ・録音中に音量や音質を変えても影響ありません。
- ・音場効果(スペシャライザー)を使って録音できます。(19ページ)
- ・録音をするときは、乾電池の消耗によるトラブルを防ぐため、家庭用コンセントか、新しい乾電池のご使用をおすすめします。

**CDの全曲を録音する  
(オートCD録音)**

CDの全曲または予約した曲を曲順通り録音します。自動的にテープを巻き取り、10秒間無音で録音したあと、CDを録音します。曲の途中でおもて面が終わると、途切れた曲はうら面に最初から録音しなおされます。

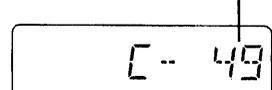


**1** CDを入れ、□/CLEARを押して“CD”を表示させる

・好みの曲だけを録音するには、プログラムプレイ(11ページ手順1~2)で録音したい順に予約しておきます。

**2** テープを入れる前に**AUTO CD REC**を押す

全曲の録音に必要なテープの長さ

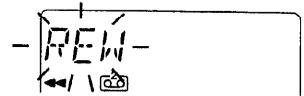


・“C-----”と表示されたらオートCD録音できませんので、20ページの方法で録音してください。

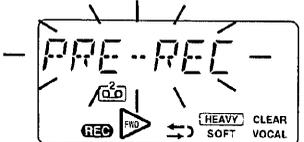
**3** デッキ2のカセットふたを開け、録音を始める面を上、に必要な長さのテープを入れる

**4** **AUTO CD REC**を押す

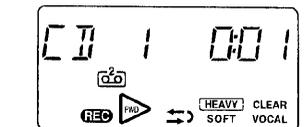
巻戻し中



無音録音中  
(10秒間)



録音開始



全曲の録音が終わると自動停止します。

**録音を止めるには**

テープの□(停止ボタン)を押す

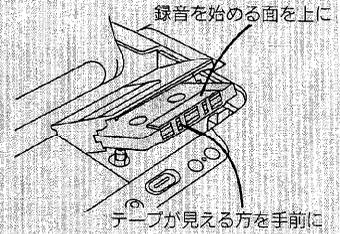
CDも同時に止まります。

# ラジオ放送を録音する (デッキ2のみ)

・ノーマル、クロームテープが使用できます。

## 1 放送局を選ぶ (12~15ページ)

## 2 デッキ2にテープを入れる



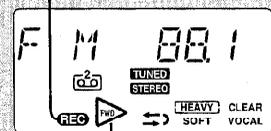
ふたを閉めると、走行方向は自動的に  
おもて面になります (▶ が点灯)。  
・テープの始めから録音するとき  
リーダーテープを巻き取る(20ページ)  
・テープの途中から録音するとき  
録音を始める位置を頭出ししておく

## 3 リバースモードを選ぶ (◀)、(▶) :

おもて面からうら面を  
録音し自動停止  
◀▶ : 片面だけ録音し自動停止

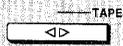
## 4 録音を始める

点灯 (一時停止中は点滅)



走行方向表示

録音



録音を止める

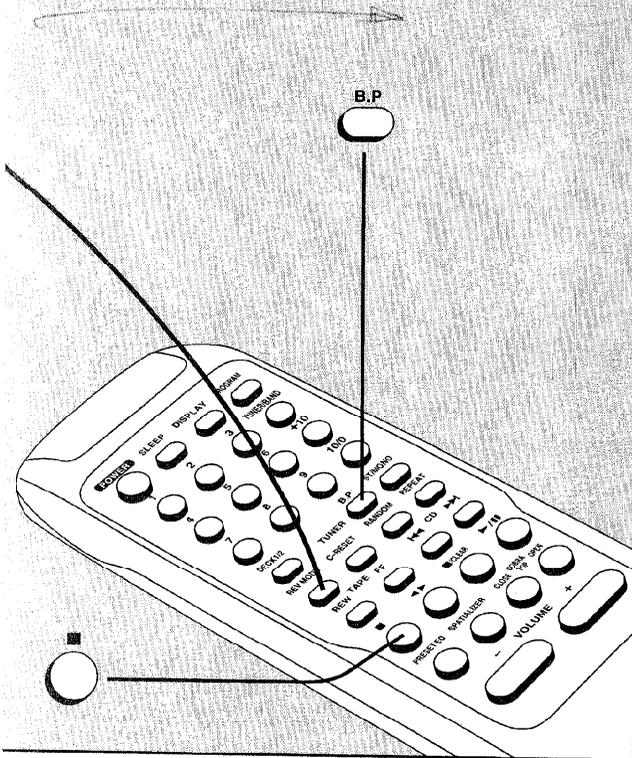
一時停止する

もう一度押して再び録音

**録音できるテープ**

テープの種類を自動的に判別します。

Normal/TYPE I	○
CrO <sub>2</sub> /TYPE II	○
Metal/TYPE IV	×



**ご参考**

- ・録音レベルは自動的に設定されます。
- ・録音中に音量や音質を変えても影響ありません。
- ・FMステレオ放送には、音場効果(スペシャライザー)を使って録音できます(19ページ)。

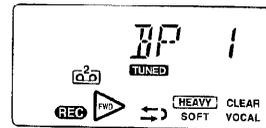
**■録音中、反対面に切り換えるには**

- 1 REC/REC PAUSEを押す(録音が一時停止します。)
- 2 <D> を押す(走行方向表示が切り換わります。)
- 3 REC/REC PAUSEを押して再び録音を始める

**■AM放送録音中、雑音(ピーという音)が多いときは**

**リモコンのみ**

B.Pを押して“BP1”か“BP2”のうち雑音の少ないほうを選ぶ



# テープからテープへ録音する (テープダビング)

・ノーマル、クロームテープが録音に使用できます。

録音

デッキ1      デッキ2

**1** TAPE表示にする

**2** デッキ1に再生用テープを入れる  
デッキ2に録音用テープを入れる

- ・テープの始めから録音するとき  
リーダーテープを巻き取る (20ページ)
- ・テープの途中から録音するとき  
録音を始める位置を頭出ししておく

**3** リバースモードを選ぶ

- ⇄、⇄：おもて面から  
うら面を録音し  
自動停止
- ⇄：片面だけ録音し自動停止

**4** 録音を始める

通常で約1.7倍の速度で：1度押す  
(NORMAL表示の後録音開始)

高速(通常の約1.7倍)で：続けて2度押す  
(HIGH表示の後録音開始)

- ・NORMALの表示中に2度目を押してください。

約1秒表示し、可聴録音は入る

一時停止する  
TAPE EDITを押して再び録音

録音を止める

TAPE 00 11  
REC PRO REVERSE HEAVY CLEAR SOFT VOCAL

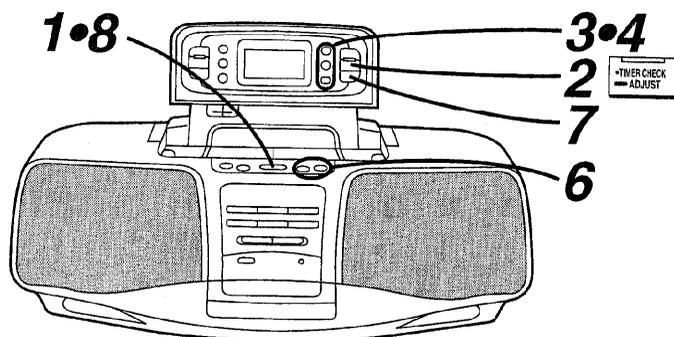
- ・NORMAL表示は1.7倍以内の速度を押す
- ・NORMALはスタート録音は2度押しを押し続けると録音は入る



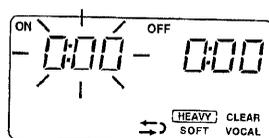
# おめざめタイマーを使う

「時計を合わせる」をお済ませください (7ページ)。

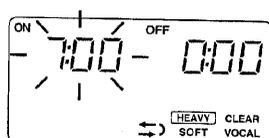
例：7時から8時30分まで演奏する



- 1 電源を入れる
- 2 TIMER CHECKを押しつづけて、時刻を点滅させる

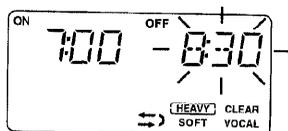


- 3 ①+、-を押して開始時刻を表示させる  
ポンポンと押すと1分単位、押しつづけると10分単位で動きます。



②MEMORYを押して設定する

- 4 ①+、-を押して終了時刻を表示させる



②MEMORYを押して設定する

- 5 演奏したいソースを選ぶ

**ラジオを聞く**

放送局を選ぶ(12~15ページ)

**CDを聞く**

CDを入れ、“CD”を表示させる(8ページ手順1~3)

- ・CDの好みの曲を予約して(11ページ)タイマー演奏できます。ただし予約した後にCDトレイを開けると、予約曲は取り消されます。

**テープを聞く**

テープを入れ、“TAPE”を表示させる(16ページ手順1~2)

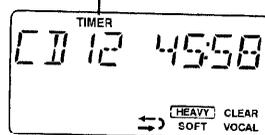
- ・両方のデッキにテープが入っているときは、DECK 1/2を押して演奏したいほうのデッキを表示させます。
- ・◀▷を押して再生を始める方向を表示させ、テープを止めます。

- 6 演奏時の音量を調整する

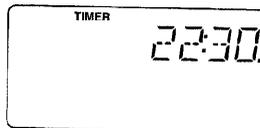
- 7 TIMERを押して“ON”を表示させる  
開始/終了時刻と手順5,6の内容が設定されます。“ERROR”と表示されたら

- ・時計合わせはお済みですか(7ページ)。
- ・開始/終了時刻が同じになっていませんか(手順2~4)。

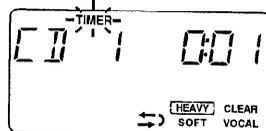
タイマー演奏表示が点灯



- 8 電源を切る



予約時刻になると点滅



## タイマーを解除するには（電源「入」時のみ）

TIMERを押して“OFF”を表示させる

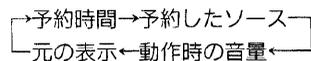
タイマー演奏表示が消えます。

もう一度TIMERを押してタイマー演奏表示を点灯させると、同じ時刻と同じ内容で演奏します。

## ■予約内容を確認するには

TIMER CHECKを押す

以下の順に表示します。



## ■予約後（手順7の後）に演奏を楽しむには

- 1 好みの演奏を始める  
このときに音量や演奏するソースを変えても、おめざめ時には予約した内容に戻ります。
- 2 演奏後、電源を切る  
・両方のデッキにテープが入っているときは、電源を切る前にタイマー演奏する方のデッキを表示させてください。

## ■毎日同じ時刻で使うには

タイマー演奏表示の点灯を確認してから電源を切る



ソースと音量を変えて使うには

26ページ手順5～8を行う

## ■タイマー演奏中、途中で止めるときは

電源を切る

### ■注意

指定した開始時刻になる前に、必ず電源を切ってください（26ページ手順8）。

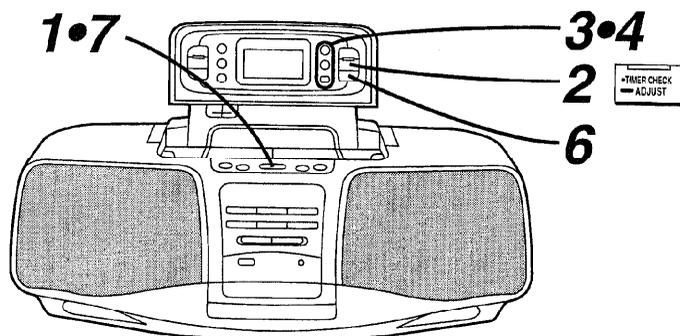
電源が入っているとタイマーは動作しません。

# 留守録タイマーを使う

指定した時刻に、放送を録音できます。

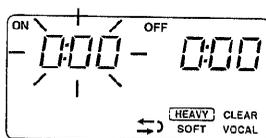
「時計を合わせる」をお済ませください(7ページ)。

例：13時から14時30分まで録音する

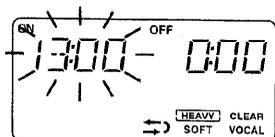


**1** 電源を入れる

**2** TIMER CHECKを押しつづけて、時刻を点滅させる

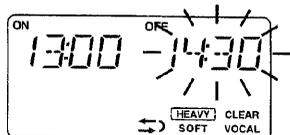


**3** ①+、-を押して開始時刻を表示させる  
ポンポンと押すと1分単位、押しつづけると10分単位で動きます。



②MEMORYを押して設定する

**4** ①+、-を押して終了時刻を表示させる



②MEMORYを押して設定する

**5** 録音の準備をする

- ①放送局を選ぶ(12~15ページ)。
- ②デッキ2に録音する面に上にテープを入れる。
- ③リバースモードを選ぶ(17ページ)。
- ・録音時に音を出したくないときは音量を下げてください(録音レベルには影響しません)。

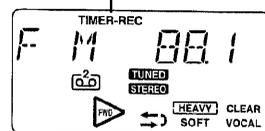
**6** TIMERを2回押して“TIMER-REC”を表示させる

開始/終了時刻と手順5の内容が設定されます。

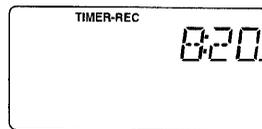
“ERROR”と表示されたら

- ・時計合わせはお済みですか(7ページ)。
- ・開始/終了時刻が同じになっていませんか(手順2~4)。

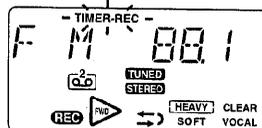
タイマー録音表示が点灯



**7** 電源を切る



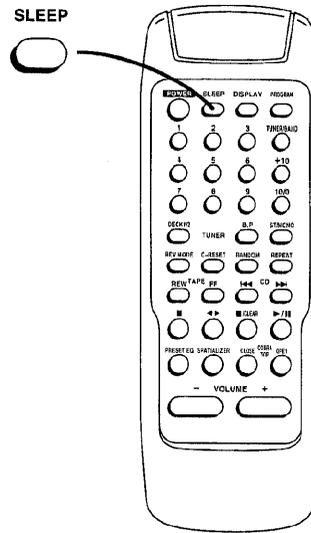
予約時刻になると点滅



# おやすみタイマーを使う

電源が切れるまでの時間を最大2時間まで設定できます。

リモコンのみ



タイマーを解除するには（電源「入」時のみ）

TIMERを押して“OFF”を表示させる

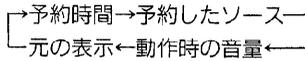
タイマー録音表示が消えます。

TIMERを2度押してタイマー録音表示をもう一度点灯させると、同じ時刻と内容で動作します。

■予約内容を確認するには

TIMER CHECKを押す

以下の順に表示します。

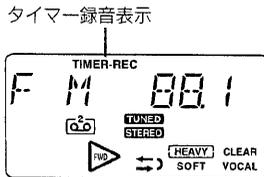


■予約後（手順6の後）に演奏を楽しむには

- 1 好みの演奏を始める  
このときに音量や録音するソースを変えても、留守録時には予約した内容に戻ります。
- 2 演奏後、電源を切る

■毎日同じ時刻で使うには

タイマー録音表示の点灯を確認してから電源を切る

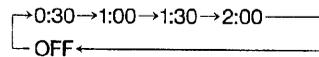


**注意**

指定した開始時刻になる前に、必ず電源を切ってください（28ページ手順7）。

電源が入っているとタイマーは動作しません。

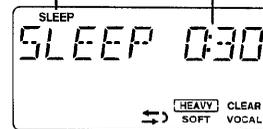
電源「入」時にSLEEPを押して、好みの時間を4種類の中から選ぶ



（押すたびに表示が切り換わります。）

設定した時間が経過すると電源が切れます。

スリープタイマー表示 設定した時間



タイマーを解除するには

SLEEPを押して“SLEEP-OFF”を表示させる

■動作中に残り時間を確かめるには

SLEEPを押す

■動作中に残り時間を変えるには

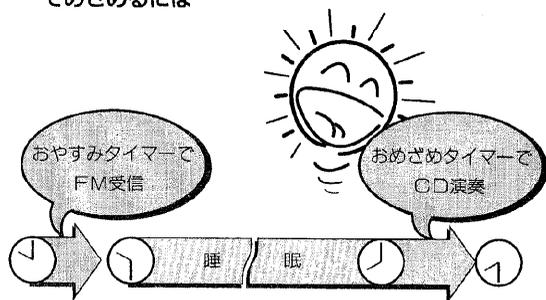
SLEEPを押して残り時間を表示させ、その間にもう一度SLEEPを押して、好みの時間を表示させる

# タイマーを組み合わせる

おやすみタイマーとおめざめタイマー、または留守録タイマーを組み合わせることができます。

## おめざめタイマーとおやすみタイマーを組み合わせる

例：FM放送を聞きながらおやすみになり、翌朝CDの演奏でめざめるには



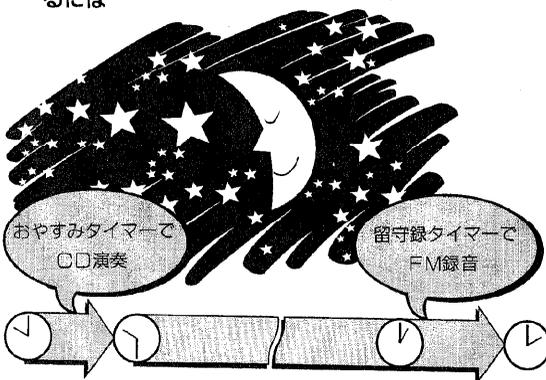
- 1 おめざめタイマーの設定とCDの準備を済ませる (26ページ、手順1~7)
- 2 放送局を選ぶ (12~15ページ)
- 3 おやすみタイマーを動作させる (29ページ)

### ご参考

- ・おめざめタイマーとおやすみタイマーでCDを聞く場合、好みの曲を予約する (11ページ) と、どちらも同じ内容の演奏になります。
- ・おやすみタイマー動作中に音量を変えても、おめざめ時には予約した音量になります。

## 留守録タイマーとおやすみタイマーを組み合わせる

例：CDを聞きながらおやすみになり、深夜番組を録音するには

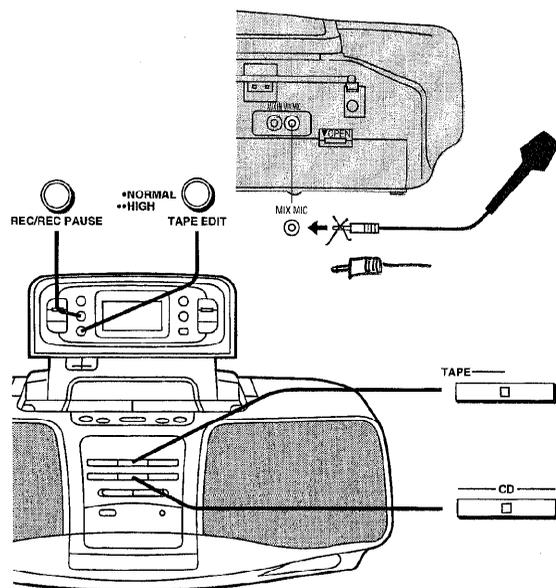


- 1 留守録タイマーの設定を済ませる (28ページ、手順1~6)
  - 2 CDを演奏する (8~11ページ)
  - 3 おやすみタイマーを動作させる (29ページ)
- ・留守録が始まる前に電源が切れるように、おやすみタイマーを設定してください。

### ご注意

おめざめタイマーと留守録タイマーを組み合わせることはできません。

# マイクを使う



## ■カラオケを楽しむ

- 1 音量を下げてマイクを接続する (プラグタイプ：ミニ)
- 2 CDやラジオ、テープを演奏する
- 3 カラオケを始め、音量を調整する

## ■テープとのカラオケを録音する

- 1 マイクを接続し、デッキ1にカラオケ用テープ、デッキ2に録音用テープを入れる
- 2 テープの口 (停止ボタン) を押す
- 3 TAPE EDITを押す  
演奏と録音が始まります。

## ■CDとのカラオケを録音する

- 1 マイクを接続し、デッキ2にテープを入れる
- 2 CDのプログラムプレイ (11ページ手順1、2) で好みの曲を予約する
- 3 REC/REC PAUSEを押す  
演奏と録音が始まります。

## ■マイクで録音する

- 1 マイクを接続し、デッキ2にテープを入れる
- 2 テープの口 (停止ボタン) を押す
- 3 REC/REC PAUSEを押して録音を始める

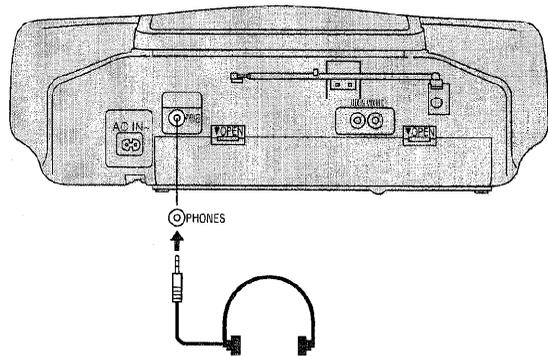
### ご注意

- ・音声多重のテープやCDを使うとき、歌手の声を消すことはできません。
- ・CDとのカラオケをしているときは、CDの演奏中のみ音声が出ます。停止、または一時停止中にマイクからの音声は出ません。

### ご参考

マイクを使用中ハウリング (ピーという音) が起きたら、マイクをスピーカーから離すか、音量を下げてください。

# ヘッドホンで聞く

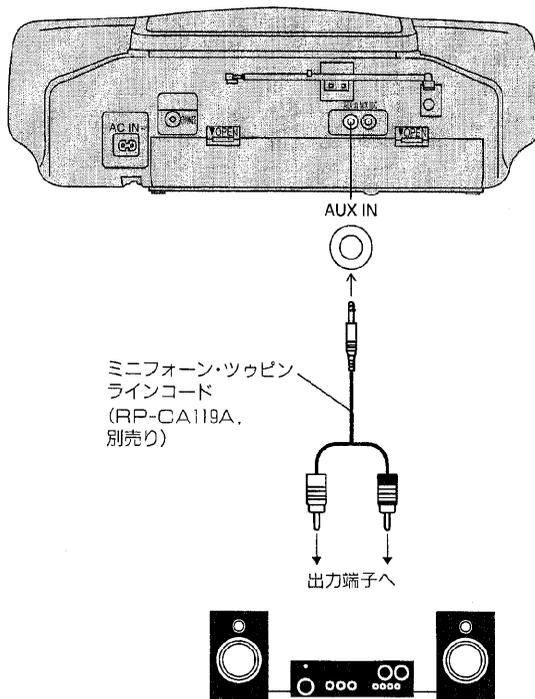


- ・音量を下げて接続してください。(プラグタイプ：ステレオミニ)
- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

# 他の機器の演奏を楽しむ

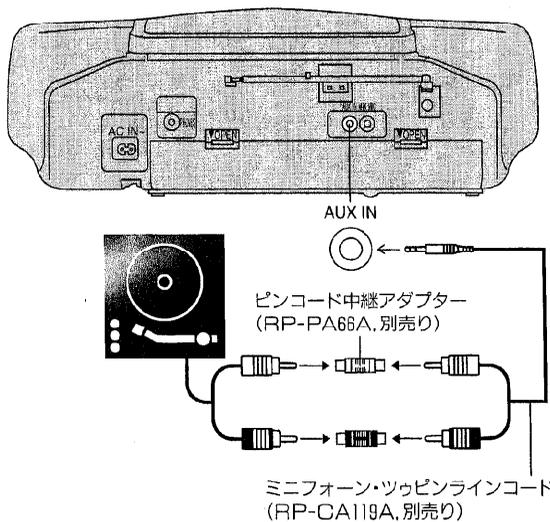
## ■接続する

ビデオやテレビ、レコードプレーヤー(パナソニックSL-J7、別売り)を接続して本機で楽しめます。



## レコードプレーヤーを接続するには

フォノイコライザー内蔵のものをご使用ください。

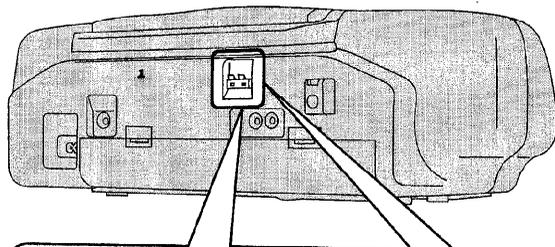


参  
考

## ■演奏する/録音する

- 1 AUXを押す
- 2 お手持ちの機器の演奏を始める
- 3 録音するには、デッキ2にテープを入れ、REC/REC PAUSEを押す

# 外部アンテナを接続する



### FM屋外アンテナ (市販)

同軸ケーブルの準備

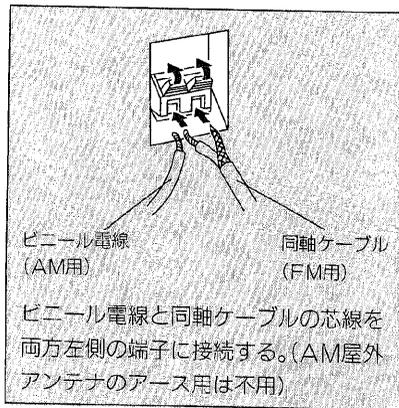
- ①外皮をむく 30mm
- ②網線を束ねる
- ③芯線を出す 15mm

本体のホイップアンテナは伸ばさないでください。

### AM屋外アンテナ (市販)

市販のビニール電線 (5~12m) アース

## ■FM/AM両方の外部アンテナを接続するには



### 注意

FM、AM両方のアンテナを接続しても、AMの感度が良くならないときは、FM、AMそれぞれを受信するときに別々に接続してください。

### ご参考

市販のビニール電線を1本だけ左側の端子につないで屋外に出すと、FM、AMの両方に多小の効果が得られます。

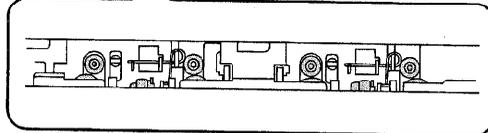
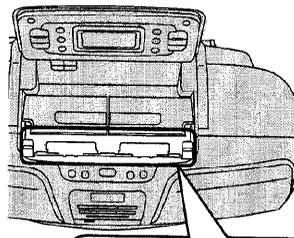
# お手入れ/著作権について

## ■キャビネット部のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。  
 ・化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。  
 ・アルコールやシンナーは使わないでください。

## ■ヘッド部のお手入れ

よい音質で録音・再生するために、約10時間使うたびに清掃することをおすすめします。



- 1 ▲ EJECTを手前に引いてカセットふたを開ける。
- 2 綿棒をアルコール液またはクリーニング液につけ、汚れをふき取る。  
クリーニングキット：RP-919 (別売り)

## 著作権について

- ・放送やレコード、その他の録音物 (ミュージックテープ、カラオケテープなど) 音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- ・従って、それらから録音したテープを、売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利 (店のBGMなど) のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- ・使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC) の本部、または、最寄りの支部にお尋ねください。

### 日本音楽著作権協会

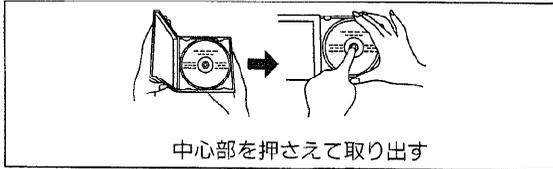
本 部 ☎03(3502)6551	北 陸 支 部 ☎0762(21)3602
北 海 道 支 部 ☎011(221)5088	京 都 支 部 ☎075(251)0134
盛 岡 支 部 ☎0196(52)3201	大 阪 支 部 ☎06(244)0351
仙 台 支 部 ☎022(264)2266	神 戸 支 部 ☎078(322)0561
大 宮 支 部 ☎048(643)5461	中 国 支 部 ☎082(249)6362
東 京 支 部 ☎03(3562)4455	四 国 支 部 ☎0878(21)9191
西 東 京 支 部 ☎03(3232)8301	九 州 支 部 ☎092(441)2285
横 浜 支 部 ☎045(662)6551	鹿 児 島 支 部 ☎0992(24)6211
静 岡 支 部 ☎054(254)2621	那 覇 出 張 所 ☎098(863)1228
中 部 支 部 ☎052(586)1155	

# CDについて

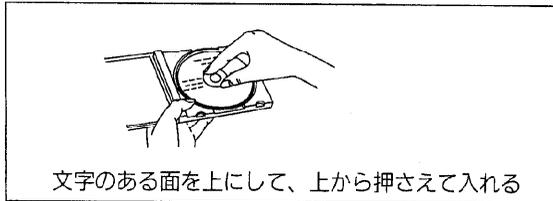


のマークが入ったものをご使用ください。

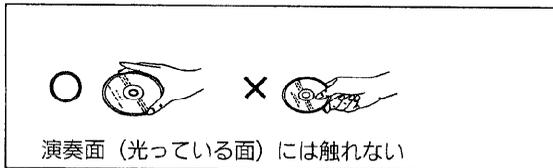
## ■出しかた



## ■入れかた

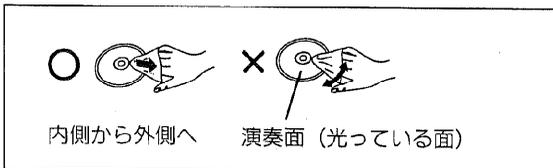


## ■持ちかた



## ■汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、後は空ぶきをしてください。



## ■露がいたら

急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

## 取り扱い上のご注意

- ・文字のある面には  
鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。  
紙やラベルなどを貼らないでください。
- ・演奏面（光っている面）には  
指紋や傷をつけないよう大切に扱ってください。  
レコードクリーナーや溶剤などは用いないでください。

## 保管しておくとき

- 次のような場所は避けてください。
- ・直射日光の当たるところ
  - ・湿気やほこりの多いところ
  - ・暖房機具の熱が直接当たるところ

# テープについて

## ■90分を超えるテープについて

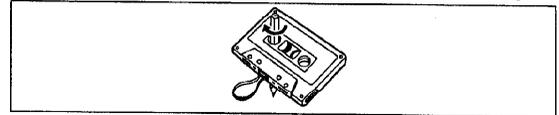
長時間の使用には便利ですが、テープが薄く伸びやすいため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しなどをくり返すと、テープが回転部分に巻き込まれることがありますので、ご注意ください。

## ■エンドレステープについて

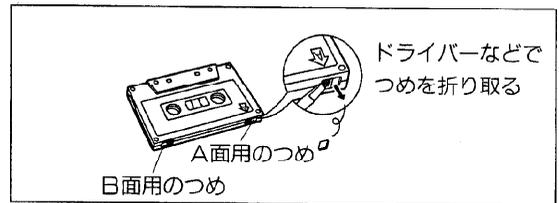
使用方法を誤るとテープが回転部分に巻き込まれます。必ず、テープに付いている使用説明をお読みください。なお、本機はオートリバース対応のため、オートリバース対応タイプのテープをご使用になることをおすすめします。

## ■テープのたるみは巻き取ってください

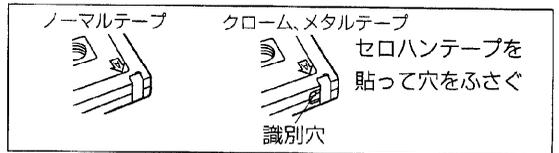
テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。



## ■録音したテープを誤って消さないために



もう一度録音するには



クローム、メタルテープのテープの種類識別穴はふさがなくてください。

## 保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- ・直射日光の当たるところ
- ・高温（35℃以上）高湿（80%以上）のところ
- ・磁気のあるところ（スピーカーの近くやテレビの上など）

## ■録音されたテープの音を消すには

マイクは抜いておきます。

- 1 消したいテープをデッキ2に入れる
- 2 テープの停止ボタン(□)を押す
- 3 REC/REC PAUSEを押す

録音済みテープに新たに録音すると、前に録音した音は自動的に消えます。

# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。外部アンテナの設置、調整などについては、直接、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここをご確認ください	処 置	ページ
共通	乾電池で動作しない。	電源コードが本体に差し込まれたままになっていませんか。	電源コードを抜く。	3
		乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。または電源を家庭用コンセントに変える。	3
		乾電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。	⊕、⊖を正しく入れる。	3
	“ERROR”が表示された。	誤った操作をしていませんか。	説明書を読んでもう一度操作する。	
	“U01”が表示された。	乾電池が消耗しています。	新しい乾電池と交換する。または電源を家庭用コンセントに変える。	3
	“U02”が表示された。	電源が準備されていません。	乾電池を入れるか、電源コードを接続する。	3
	電源が勝手に切れて、“H01”が表示された。	テープレコーダー部に異常が発生しました。	販売店にご連絡ください。	
CD部	演奏が始まらない。 曲数などの表示が出ない。	CDが表裏逆に入っていませんか。	文字のある面を上にして入れる。	8
		本体のCD部が露付き状態になっていませんか。	電源を入れ、1時間程度待ってから使う。	35
	特定の箇所が正しく演奏されない。	CDが汚れていませんか。	柔らかい布でふく。	33
		CDに傷がありませんか。	新しいCDと取り換える。	
	CDトレイ開閉ボタンを押しても、トレイが閉じない。	トレイに正しくのせられていますか。	入れなおす。	
テープ部	録音できない。	テープのつめを折っていませんか。	折った部分にセロハンテープを貼る。	33
	雑音が多い。音質がよくない。	ヘッドが汚れていませんか。	ヘッドのお手入れをする。	32
		ヘッドが磁気を帯びていませんか。	市販の消磁器で消磁する。	

リモコン部	操作ができない。	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。	4
		乾電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。	⊕、⊖を正しく入れる。	4
		リモコンの発信部が、本体の受光部に正しく向けられていますか。	途中に障害物がないことを確認し、受光部に正しく向けて操作する。	4
		受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たっていませんか。	当たらないようにする。	
ラジオ部	雑音が多く、うまく選局できない。	アンテナ調整のしかたが悪くありませんか。	アンテナの向きなどを変えてみる。 外部アンテナを設置する。	13 32
	雑音が入る。	リモコンを近くで使っていませんか。	リモコンを離す。	
		テレビと同時に使用していませんか。	テレビと距離を離す。またはテレビの電源を切る。	
タイマー部	予約時刻になってもタイマーが動作しない。	電源が入っていませんか。(おめざめタイマー、留守録タイマー使用時)	設定した後、電源を切る。	26 28
		予約したタイマーの表示 (タイマー演奏表示、タイマー録音表示、またはスリープタイマー表示) が点灯していますか。	表示が点灯するように、もう一度操作する。	26 28 29

#### 露付き状態とは

寒い冬、暖房の効いた部屋の窓ガラスに水滴が付きますが、この現象を露付きといいます。

本機はCD部にレンズを内蔵していますから、次のような場合レンズに露付きが起こることがあります。

- ・暖房を始めた直後の部屋
- ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋
- ・冷たいところから、急に暖かいところに持ち込んだとき

このような場合、正しく動作しないことがあります。電源を入れ、約1時間待ってからご使用ください。

# 保証とアフターサービス

保証内容  
相談センター一覧表

## 修理・取扱い・手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社(MTS)の「修理相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

### 保証書

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

### 修理を依頼されるとき

34、35ページに従ってご確認のあと、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

裏表紙の「サービス伝言カード」をご使用になると便利です。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

### ●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品は、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

参  
考

## 北海道地区

お客様ご相談センター	
北海道 ☎011(221)8090 札幌市中央区北三条西1丁目	旭川 ☎0166(31)6151 旭川市2条通2丁目左1号
修理相談窓口	
札幌 ☎011(894)1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17の7	帯広 ☎0155(33)8477 帯広市西19条南1丁目7の11
	苫小牧 ☎0144(32)9125 苫小牧市清水町2丁目2の2
	函館 ☎0138(53)7107 函館市山の手1丁目1の15

## 東北地区

お客様ご相談センター	
東北 ☎022(263)4208 仙台市青葉区国分町3丁目1の11	石巻 ☎0225(96)3209 石巻市元倉1丁目6の10
修理相談窓口	
青森 ☎0177(39)9712 青森市大字ハツ役字矢作1の37	仙南 ☎0224(52)1842 宮城県柴田郡大河原町字緑町6の15
八戸 ☎0178(45)8665 八戸市城下4丁目22の25	山形 ☎0236(41)8100 山形市流通センター3丁目12の2
弘前 ☎0172(34)6006 弘前市代官町86	酒田 ☎0234(26)5802 酒田市東南羽町7の15
秋田 ☎0188(26)1600 秋田市御所野湯本2丁目1の2	鶴岡 ☎0235(22)3285 鶴岡市宝田1丁目1の12
大館 ☎0186(42)0815 大館市片山町2丁目3の6	新庄 ☎0233(22)7166 新庄市小田島町5の40
横手 ☎0182(32)1752 横手市横手町字一の口3	米沢 ☎0238(22)7141 米沢市金池8丁目3の13
盛岡 ☎0196(47)1741 盛岡市上堂1丁目18の22	郡山 ☎0249(45)4463 郡山市安積町荒井字大久保39の1
水沢 ☎0197(24)7999 水沢市中田町5の10	福島 ☎0243(34)1309 福島県安達郡本宮町字南ノ内65
仙台 ☎022(375)2512 仙台市泉区市名坂字清水端59の2	福島北 ☎0245(34)9121 福島市御山字一本木77の1
古川 ☎0229(23)8121 古川市北町5丁目1の1	いわき ☎0246(34)5810 いわき市平中神谷字下知内59の4
	会津 ☎0242(22)6221 会津若松市町北町大字始字深町10

## International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品(輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は…

TOKYO AKIHABARA 秋葉原	☎03-3256-5444 1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo
OSAKA NIPPOMBASHI 日本橋	☎06-645-8787 4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka

**ご注意** 所在地、電話番号が変更になることがありますので、予めご了承ください。

## 首都圏地区

<b>お客様ご相談センター</b>	
首都圏 ☎ 03(3435)9521 東京都港区芝公園 1丁目1の2	銚子 ☎ 0479(33)2723 銚子市野尻町1854
<b>修理相談窓口</b>	
宇都宮 ☎ 0286(32)8450 宇都宮市中央1丁目 8の13	船橋 ☎ 0474(23)7565 船橋市市場4丁目 12の17
高崎 ☎ 0273(52)1217 高崎市秋原町沖中 205の18	柏 ☎ 0471(63)8905 柏市北柏1丁目7の8
両毛 ☎ 0276(25)6870 太田市東新町244の1	東京 ☎ 03(5477)9780 東京都世田谷区経堂 5丁目26の8
水戸 ☎ 0292(25)0119 水戸市柳河町309の2	甲府 ☎ 0552(22)5171 甲府市下飯田2丁目 1の27
つくば ☎ 0298(55)7860 つくば市梅園2丁目 1の13	横浜 ☎ 045(743)7090 横浜市保土ヶ谷区 狩場町169
埼玉 ☎ 048(728)8960 桶川市赤堀2丁目4の2	新潟 ☎ 025(286)0171 新潟市東明1丁目 8の14
千葉 ☎ 043(251)3537 千葉市稲毛区園生町 369の1	佐渡 ☎ 0259(23)2898 両津市秋津字境 108の1
木更津 ☎ 0438(25)1125 木更津市貝淵4丁目 17の8	長岡 ☎ 0258(28)2111 長岡市寺島町308の20
	上越 ☎ 0255(44)6871 上越市大字藤野新田 字大割353の3

## 中部地区

<b>お客様ご相談センター</b>	
中部 ☎ 052(951)3167 名古屋市中区東1丁目 23の30	松本 ☎ 0263(58)0073 松本市大字登賀 7600の7
<b>修理相談窓口</b>	
石川 ☎ 0762(94)2683 石川県石川郡 野々市町稲荷3丁目80	静岡 ☎ 054(287)9000 静岡市西島765
富山 ☎ 0764(32)8705 富山市寺島1298	名古屋 ☎ 052(614)3136 名古屋市中区 西又兵衛町3の48
福井 ☎ 0776(54)5606 福井市開発4丁目112	岐阜 ☎ 0583(23)6010 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30
	高山 ☎ 0577(33)0613 高山市花岡町3丁目82
	三重 ☎ 0592(55)1380 久居市森町北台 1920の3

## 関西地区

<b>お客様ご相談センター</b>	
関西 ☎ 06(949)2050 大阪市中央区城見 2丁目1の61	大阪 ☎ 06(359)6225 大阪市北区本庄西 1丁目1の7
<b>修理相談窓口</b>	
滋賀 ☎ 0775(82)5021 守山市勝部町260	奈良 ☎ 07435(9)2770 大和郡山市椎木町 404の2
京都 ☎ 075(672)9636 京都市南区 上鳥羽石橋町20の1	和歌山 ☎ 0734(33)9395 和歌山市本町9の23
	神戸 ☎ 078(612)5035 神戸市長田区上池田 5丁目5の23

## 中国地区

<b>お客様ご相談センター</b>	
中国 ☎ 082(242)9511 広島市中区国泰寺町 2丁目3の23	岡山 ☎ 086(292)1162 岡山県都窪郡早島町 矢尾807
<b>修理相談窓口</b>	
鳥取 ☎ 0857(26)9695 鳥取市安長295の1	津山 ☎ 0868(23)1264 津山市北園町22の8
米子 ☎ 0859(34)2129 米子市米原4丁目 2の33	広島 ☎ 082(230)8777 広島市西区楠木町 4丁目9の26
松江 ☎ 0852(23)1128 松江市西津田2丁目 10の19	福山 ☎ 0849(53)8115 福山市卸町2の14
出雲 ☎ 0853(21)3133 出雲市渡橋町416	尾道 ☎ 0848(20)2401 尾道市東尾道11の22
浜田 ☎ 0855(22)6629 浜田市下府町327の93	徳山 ☎ 0834(22)1627 徳山市浦山開作 8211の5
	山口 ☎ 0839(89)4441 山口市大字佐山 1120の1
	下関 ☎ 0832(56)4597 下関市秋根北町5の7

## 四国地区

<b>お客様ご相談センター</b>	
四国 ☎ 0878(51)3338 高松市古新町8の1	高知 ☎ 0888(66)3142 南国市岡豊町中島 331の1
<b>修理相談窓口</b>	
香川 ☎ 0878(74)6200 香川県綾歌郡 国分寺町新名663の1	東予 ☎ 0897(33)6157 新居浜市庄内4丁目 4の21
徳島 ☎ 0886(54)1123 徳島市中昭和町 5丁目55	松山 ☎ 0899(71)2106 松山市土居田町 750の2
	宇和島 ☎ 0895(25)6280 宇和島市中沢1丁目 5の43

## 九州地区

<b>お客様ご相談センター</b>	
九州 ☎ 092(414)3039 福岡市博多区博多駅 南1丁目2の13	宮崎 ☎ 0985(85)6530 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366の2
<b>修理相談窓口</b>	
福岡 ☎ 092(593)9036 春日市春日公園 3丁目48	延岡 ☎ 0982(22)1138 延岡市御本町1の30
佐賀 ☎ 0952(26)9151 佐賀市本庄町 大字本庄896の2	都城 ☎ 0986(22)2014 都城市平江町2街区 13号
長崎 ☎ 0958(57)4050 長崎市赤迫町597	熊本 ☎ 096(367)6067 熊本市健軍本町12の3
佐世保 ☎ 0956(31)8719 佐世保市日守町 2787の6	八代 ☎ 0965(34)5611 八代市本野町2571の1
大分 ☎ 0975(56)3815 大分市萩原4丁目 8の35	天草 ☎ 0969(22)3125 本渡市港町18の11
中津 ☎ 0979(24)6150 中津市大字万田612の1	鹿児島 ☎ 0992(50)5657 鹿児島市与次郎1丁目 7の36
日田 ☎ 0973(24)6464 日田市玉川町3丁目 554の2	薩摩 ☎ 0996(25)2239 川内市永利町703の2
	鹿屋 ☎ 0994(44)7031 鹿屋市共栄町20の9
	大島 ☎ 0997(53)5101 名瀬市矢之脇町 10の15

## 沖縄地区

<b>修理相談窓口</b>	
沖縄 ☎ 098(877)1205 浦添市城間4丁目 23の11	北部 ☎ 0980(52)3458 名護市宇字茂佐314の3
	中部 ☎ 098(933)4010 沖縄市山内2丁目26の6

参  
考

# 主な仕様/別売り品について

## ■ラジオ部

### 受信周波数

FM/TV:	76.0-108.0MHz(0.1MHzステップ)	TV: 1ch~3ch
AM:	522-1629kHz(9kHzステップ)	520-1710kHz(10kHzステップ)

## ■CDプレーヤー部

標準化周波数	44.1kHz
復号化	16ビット直線
光源	半導体レーザー(波長780nm)
オーディオチャンネル数	2チャンネルステレオ
ワウ・フラッター	測定限界以下
DAコンバーター	MASH※(1ビットDAC)

## ■カセットデッキ部

トラック方式	ステレオ
録音方式	交流バイアス
消去方式	交流消去
モニター方式	バリアブルサウンドモニター
周波数範囲	
ノーマルテープ:	30-16000Hz(EIAJ)
クロームテープ:	30-17000Hz(EIAJ)

## ■時計/メモリー部

電源	DC6V(単3形乾電池4個)
電池持続時間	約1年間 (別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R6PU使用時)

## ■リモコン部

電源	DC3V(単4形乾電池2個)
電池持続時間	約1年間 (ナショナル乾電池ネオ《黒》R03使用時)

### 最大外形寸法

62(W)×175(H)×24(D)mm(EIAJ)

### 重量

約104g(乾電池を含む)

## ■共通部

### スピーカー

ウーハー:	10cm丸型2.7Ω×2個
ツイーター:	1.4cm丸型×2個

### 入力端子

AUX IN:	400mV(47kΩ以上)
MIX MIC:	2mV(4.7kΩ)
	適合マイクインピーダンス:200-600Ω

### 出力端子

ヘッドホン:	32Ω
--------	-----

### 実用最大出力(DC時)

7.5W×2(EIAJ)

### 乾電池持続時間

ラジオカセット部:	約7時間30分(EIAJ録音時)
	約4時間(EIAJ音楽再生時、VOL.47程度)

CD部:	約3時間(CD連続演奏時)
	(別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R20PU使用時)

### 電源

AC	100V、50/60Hz
DC	15V(単1形乾電池10個)

### 消費電力

AC	30W
	2.6W(電源「切」時)

### 最大外形寸法

565(W)×188(H)×291(D)mm(EIAJ)  
コプラトップが開いた状態の高さ:290mm

### 重量

約7.5kg(乾電池を含む)  
約6.4kg(乾電池なし)

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※MASHは、NTTの登録商標です。

## 別売り品について

お求めのときは販売店へお確かめください。

●マイク	RP-VK2
●コンパクトディスククリーナー	RP-CL200
●ヘッドクリーニングキット	RP-919

●ヘッドホン	RP-HT86
●ミニフォン・ツウピンラインコード	RP-CA119A
●ピンコード中継アダプター	RP-PA66A

〈サービス伝言カード〉

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入の上、お買い上げの販売店にお持ちください。

(ふりがな) お名前			…故障または異常の内容… (このような場所で、…していたとき、こんな故障になった)
ご住所			
ご連絡先	電話( ) -		
商品名	ポータブルステレオ CDシステム	品番	RX-DT07
ご購入日		ご依頼日	
			*私の希望代金は _____ 円迄です

(切り取ってご利用ください)

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ ( ) -	お買い上げ日	年 月 日
お近くの当社 ご相談センター	☎ ( ) -	品 番	RX-DT07

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎ (06) 909-1021

RQT2670-S

F0594L0